

情報交換システム
(選択受信機能)
操作マニュアル
事業所版

平成28年6月

国民健康保険中央会

情報交換システム（選択受信機能）操作マニュアル

平成28年6月 改版履歴

・平成28年4月「情報交換システム(選択受信機能)操作マニュアルに対する改版履歴

No.	ページ	項番	項目	改訂内容
1	I-3-1	I. 3	動作環境	情報交換システム（選択受信機能）が使用可能な環境に以下を追加 ・ Windows 10 Home (32Bit)

情報交換システム(選択受信機能)操作マニュアル

目次

操作マニュアル

I. システム構成編

I.1 利用規約	I-1-1
I.2 システム概要	I-2-1
I.3 動作環境	I-3-1
I.4 ダイアルアップ接続の為の設定	I-4-1

II. 基本操作編

II.1 操作手順	II-1-1
II.1.1 情報交換システム(選択受信機能)へのログイン	II-1-2
II.1.2 メニュー画面操作	II-1-11
II.1.3 業務画面操作	II-1-12
II.1.4 情報交換システム(選択受信機能)からのログアウト	II-1-15
II.2 情報交換システム(選択受信機能)注意事項	II-2-1

III. システム操作編

III.1 パスワード変更	III-1-1
---------------	---------

IV. 業務操作編

IV.1 指示要求別手順説明	
IV.1.1 送信要求～受信までの手順について	IV-1-1
削除要求～削除確認までの手順について	IV-1-1
送信削除要求～削除確認までの手順について	IV-1-1
IV.1.2 要求した指示を取り消す手順について	IV-1-4
IV.2 業務内容補足説明	IV-2-1

付録1 エラーメッセージ一覧

付録1.1 操作エラーメッセージ	付録1-1-1
------------------	---------

- Microsoft、Windows、Internet Explorer は、米国およびその他の国における登録商標であり、特に注記がない場合でも十分尊重しています。なお、本文中では、TM、® マークは明記しておりません。

I . システム構成編

I. 1 利用規約

情報交換システム（選択受信機能）を利用するにあたって、本利用規約に同意する必要があります。尚、システム利用に関する全ての運用及び操作に関しては利用者の責任において行ってください。

1) 利用条件

- ① 伝送通信ソフトを使用している必要があります。
- ② 伝送通信ソフトの動作環境を満たすパソコンを使用している必要があります。

2) セキュリティ

- ① 情報交換システム（選択受信機能）の利用目的（送信情報の表示及び送信／削除要求）以外で本システムに接続しないでください。
- ② 本システムに接続するパソコンは、国保連合会への接続以外では他のシステムには接続しないで下さい。
- ③ 本システムに接続するパソコンは、他の Web サイト（インターネット）には接続しないで下さい。

本システムにより生じたいかなる損害についても国保中央会及び国保連合会では責任を負いかねますのであらかじめご了解のうえ、本システムをご利用ください。

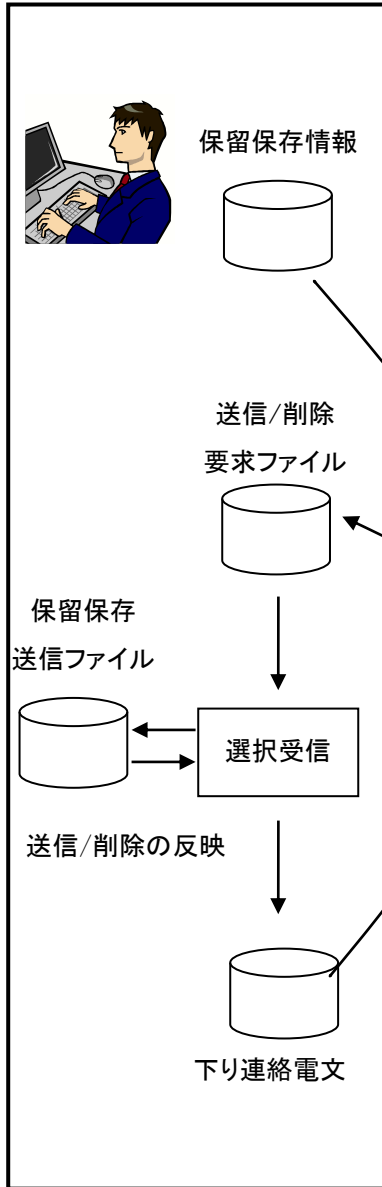
I.2 システム概要

情報交換システム（選択受信機能）では、一旦送信保留保存された下り連絡電文情報を、Web 画面から任意の情報のみを選択して受信すること（選択受信）ができます。これにより容量の小さな下り連絡電文を先に受信するなど優先度の高い情報を意識しながらの操作ができます。また、一旦受信した下り連絡電文を再受信することが可能です。

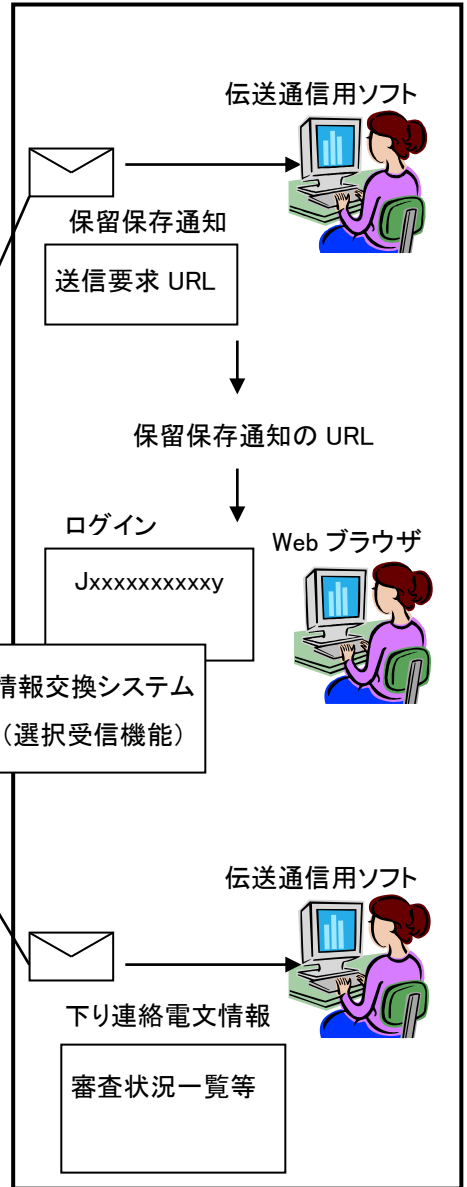
- 1) 送信保留保存された下り連絡電文の情報が保留保存通知メールとして国保連合会より送信されます。
- 2) ご使用の伝送通信用ソフトで受信した保留保存通知メールに記載された送信要求 URL にアクセスし、保留保存された下り連絡電文の一覧情報を表示し内容を確認します。
- 3) 下り連絡電文に対して送信指示を行うと、指示した下り連絡電文情報が自事業所者宛のメールアドレスに格納されますので、ご使用の伝送通信用ソフトで下り連絡電文情報を受信します。
- 4) 削除指示を行うと、保留保存されている下り連絡電文情報の削除ができます。
- 5) 送信指示要求及び削除指示要求は、連合会で任意に設定された定時時刻に処理され受理されます。受理されるまでは、指示要求の取り消しが可能です。
- 6) 保留保存された下り連絡電文は削除要求を通知しない限り、保存期間中は（初期設定では最初の保留保存通知から 3 ヶ月間）何度でも送信指示要求でき、受信することができます。

情報交換システム（選択受信機能）概要図

国保連合会



事業所



ISDN回線網

※ 情報交換システム（選択受信機能）にログインする際のユーザ ID は Jxxxxxxxxxy (x: 事業所番号 10 桁、y: 枝番 0~9) を使用し、送信指示要求した場合は、ログインしたユーザ宛に対してのみ要求した下り連絡電文情報を送信します。但し、事業所からの指示要求はリアルタイムに処理されるものではありません。

I.3 動作環境

*1
ServicePack は
Microsoft のホー
ムページから入
手可能です。

情報交換システム(選択受信機能)が使用可能な環境

- ・以下のいずれかのOS(*1)をインストールする必要があります。

・Windows XP Home Edition	(32Bit)	ServicePack3	※
・Windows XP Professional	(32Bit)	ServicePack3	※
・Windows Vista Home Basic	(32Bit)	ServicePack2	
・Windows Vista Home Premium	(32Bit)	ServicePack2	
・Windows Vista Business	(32Bit)	ServicePack2	
・Windows 7 Starter	(32Bit)	ServicePack1	
・Windows 7 Home Premium	(32Bit・64Bit)	ServicePack1	
・Windows 7 Professional	(32Bit・64Bit)	ServicePack1	
・Windows 8	(64Bit)		※
・Windows 8 Pro	(64Bit)		※
・Windows 8.1 Update	(64Bit)		
・Windows 8.1 Pro Update	(64Bit)		
・Windows 10 Home	(32Bit)		

※Windows XPについては、2014年4月8日付のMicrosoft社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となります。

※Windows 8については、2016年1月12日付のMicrosoft社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となります。

- ・Internet Explorer 6(※)、7(※)、8(※)、9、10(※)、11 をインストールしている必要があります。
 - ※Internet Explorer 6については、2014年4月8日付のMicrosoft社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となります。
 - ※Internet Explorer 7、8、10については、2016年1月12日付のMicrosoft社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となります。
- ・本システムに接続するには、ISDN回線を使用してのTA(ターミナルアダプタ)によるダイヤルアップ接続を行う必要があります。
- ・国保連合会により提供された審査状況一覧を印刷する場合は、パソコンにプリンタが接続されている必要があります。

I. 4 ダイアルアップ接続の為の設定

■Internet Explorer6 がインストールされている場合
以下の手順で Internet Explorer の設定変更を行って下さい。

※ Internet Explorer7 がインストールされている場合は、I-4-10 ページを参照してください。

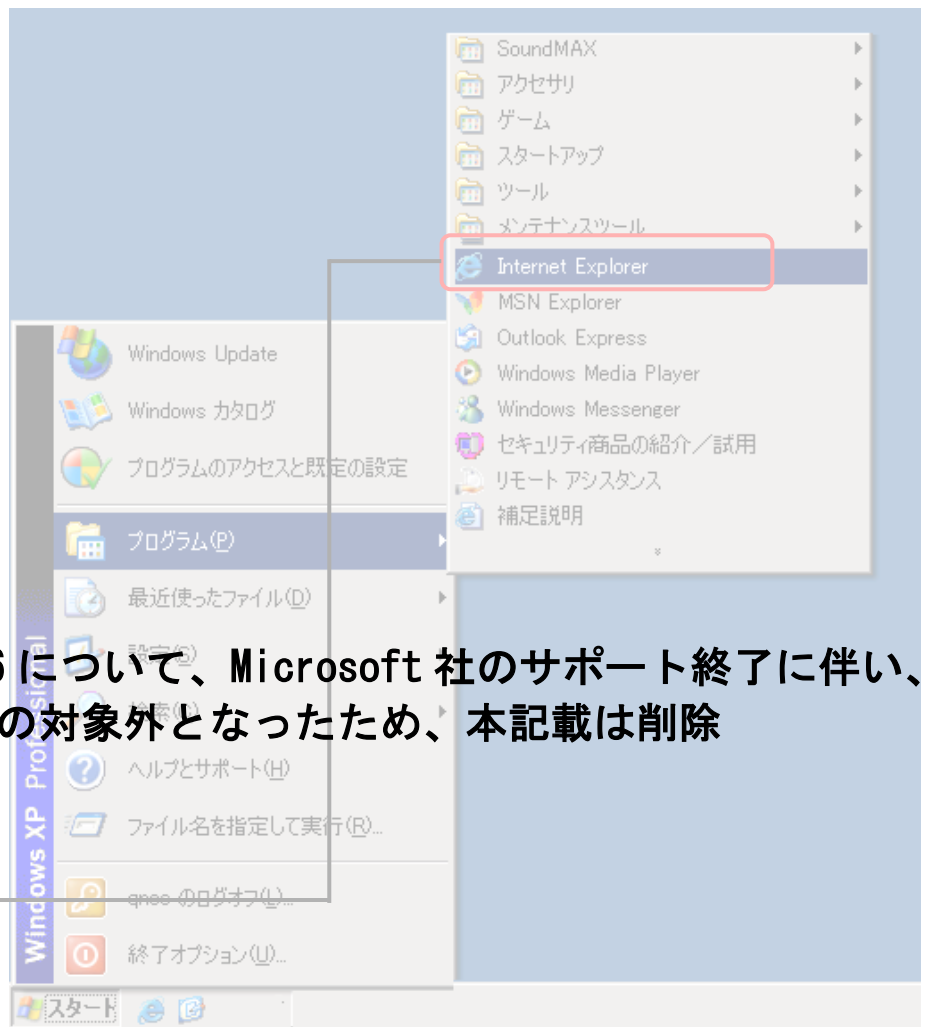
※ Internet Explorer8、9 がインストールされている場合は、I-4-19 ページを参照してください。

※ Internet Explorer10、11 がインストールされている場合は、I-4-28 ページを参照してください。

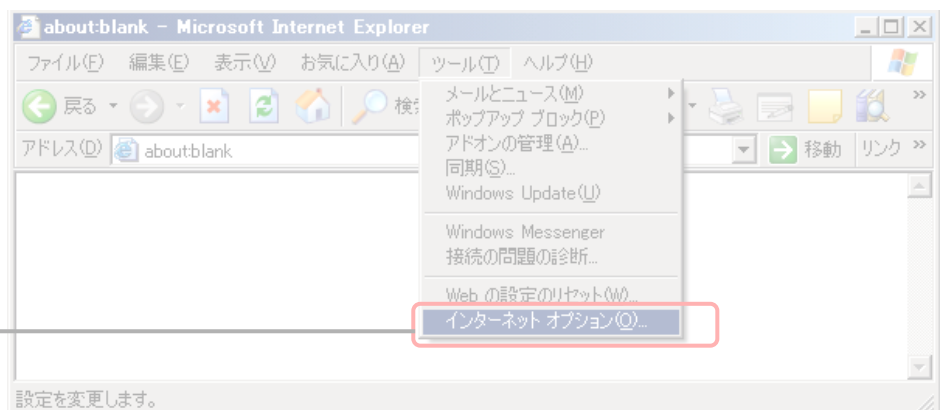
Internet Explorer 6 について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除

Internet Explorer を起動します。

[スタート] →
[プログラム] →
[Internet Explorer]
をクリックします。



メニューバーより
[ツール] →
[インターネットオプション]
をクリックします。



インターネットオプション
ンウィンドウが表示され
ます。

＜接続＞をクリック
します。

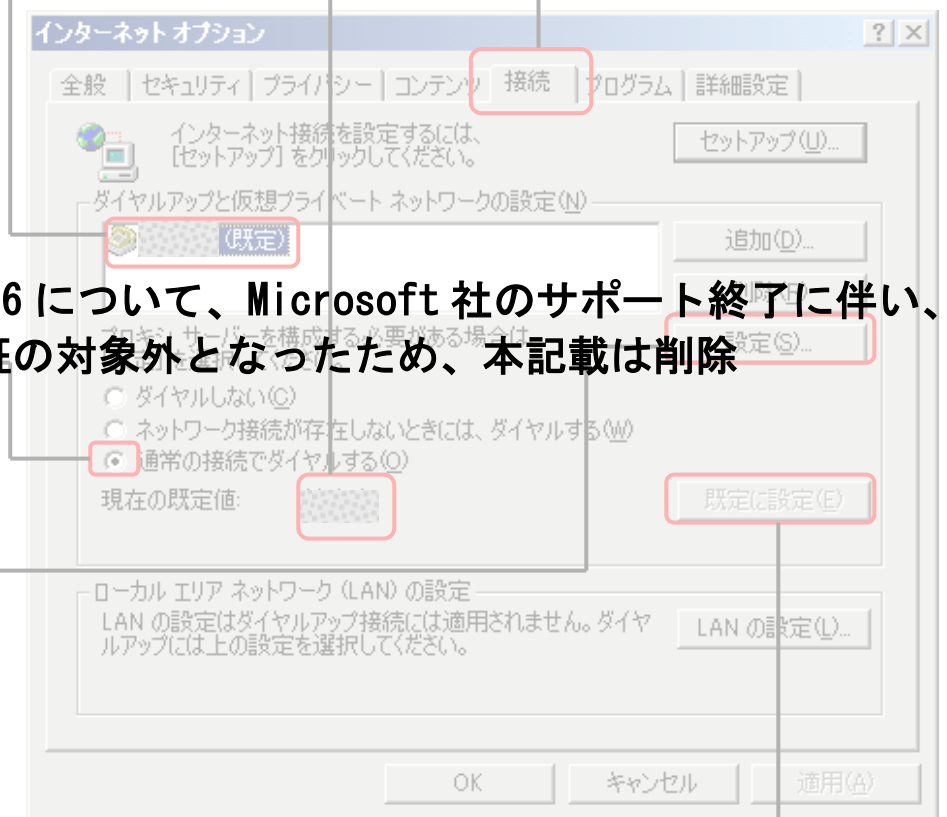
接続先の国保連合
会が既定値として
選択されていること
を確認します。

ダイヤルする
接続先が既定値と
なっていること
を確認します。

＜設定＞をクリック
します。

＜設定＞をクリックす
ると選択されている接
続の設定ウィンドウが
表示されます。

接続先の国保連
合会が既定値とな
っていない場合
は、接続先の国保
連合会を選択し、
＜既定に設定＞を
クリックします。



Internet Explorer 6 について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除

「事業所の電子請求登録結果に関するお知らせ」に記載されているユーザ ID とパスワードを入力します。

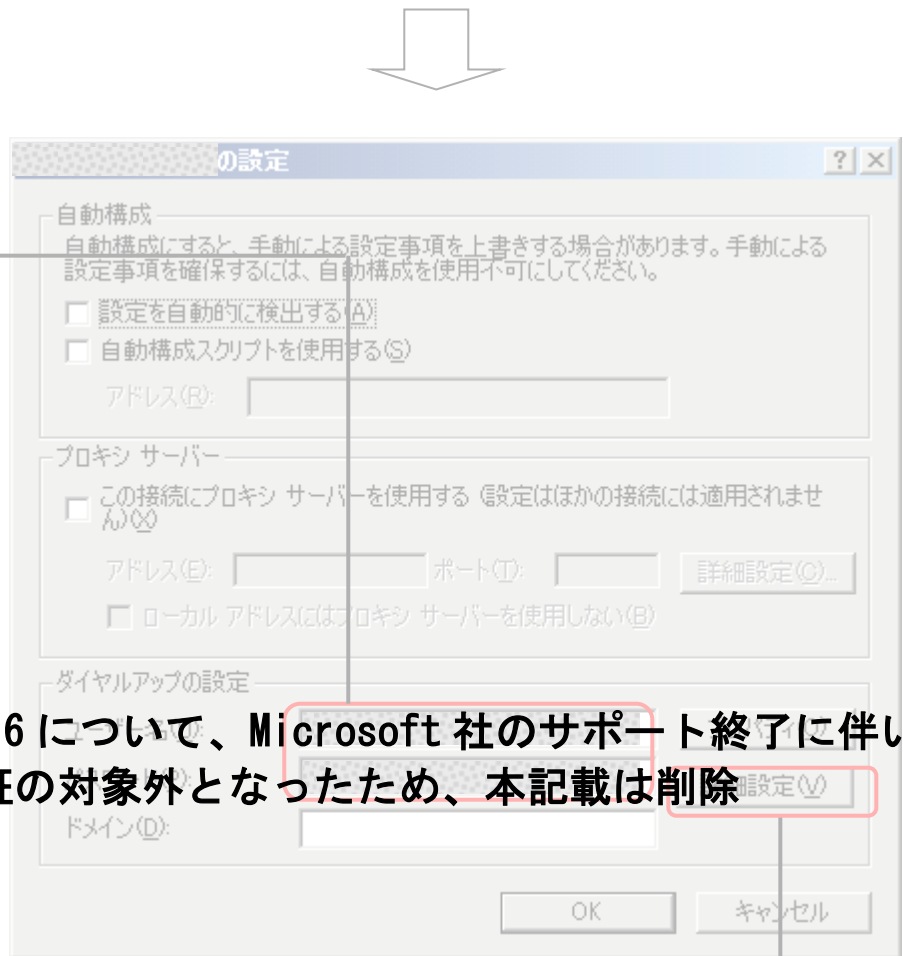
■パスワードは大文字と小文字を間違えないように注意してください。また、アルファベットの "l" と数字の "1"、アルファベットの "0" と数字の "o" 等も、間違えやすいので注意してください。

< 詳細設定 > をクリックします。

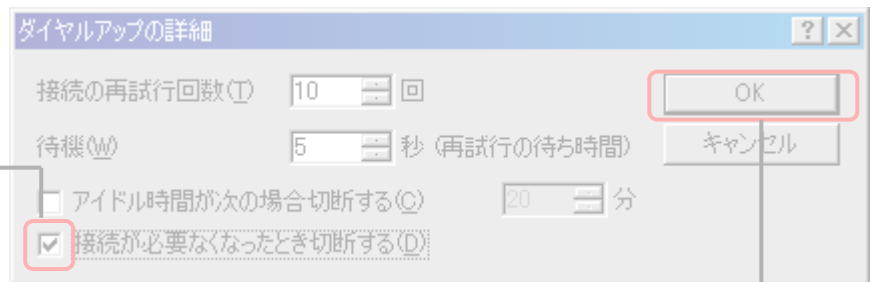
ダイヤルアップの詳細ウィンドウが表示されます。

「接続がなくなるとき切断する」にチェックをつけます。

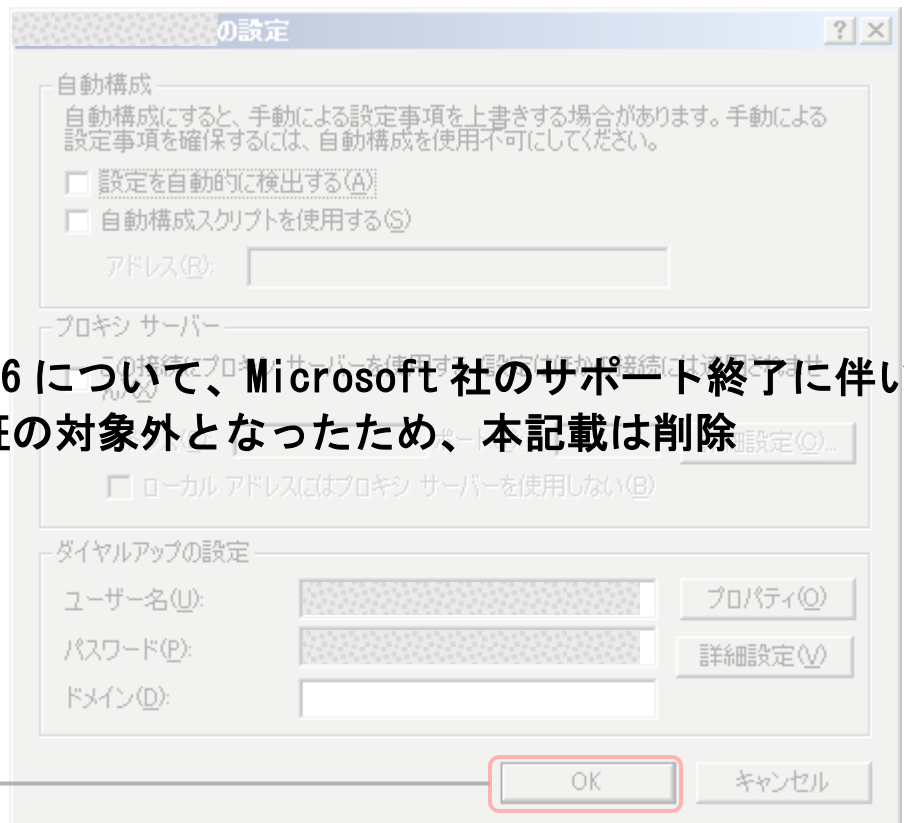
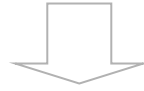
< OK > をクリックします。



Internet Explorer 6 について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除

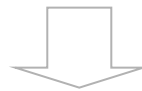


ダイヤルアップの詳細
ウィンドウが終了し、接
続の設定ウィンドウが
表示されます。



Internet Explorer 6 について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、
動作保証の対象外となったため、本記載は削除

<OK>をクリックし
ます。



接続の設定ウィンドウが終了し、インターネットオプションウィンドウが表示されます。

＜全般＞をクリックします。

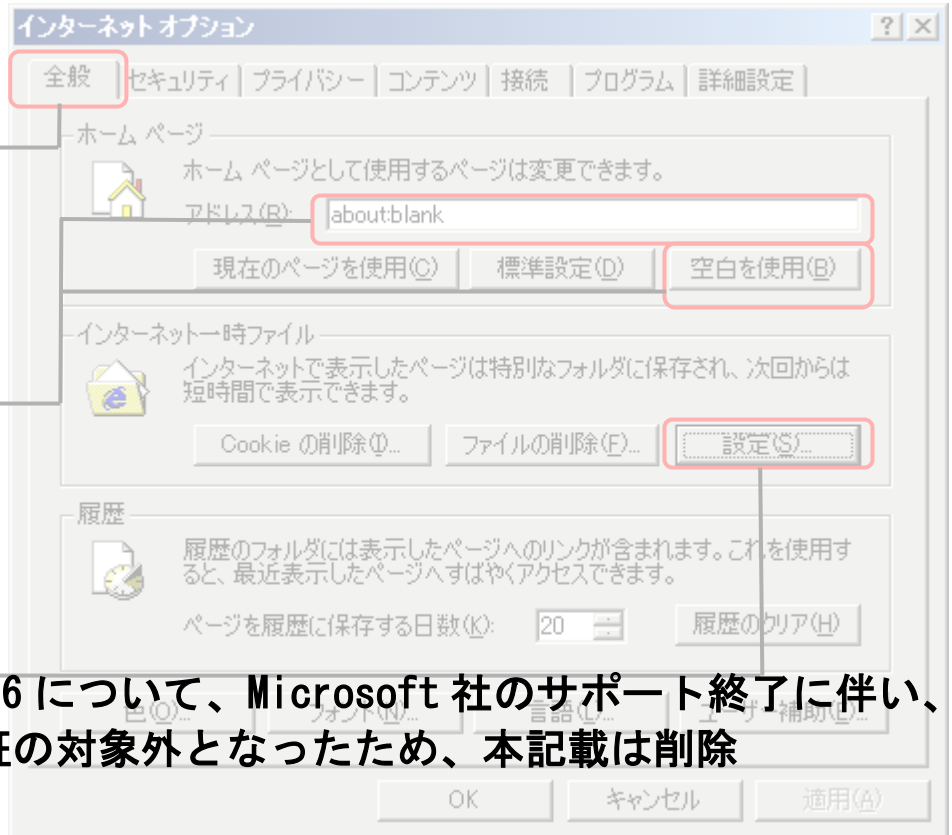
＜空白を使用＞をクリックし、アドレスに“about:blank”と設定されることを確認します。

＜設定＞をクリック

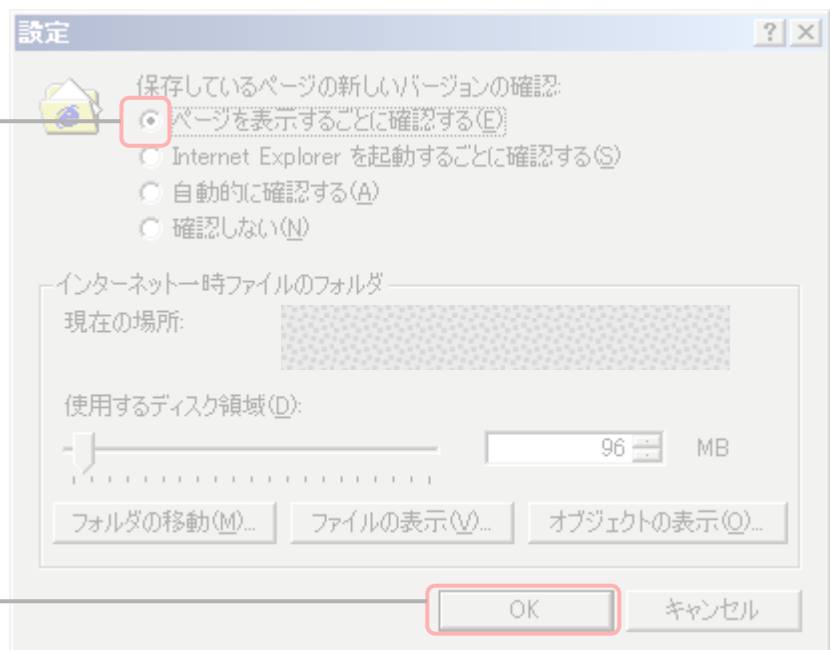
＜設定＞をクリックすると設定ウィンドウが表示されます。

「ページを表示するごとに確認する」を選択します。

＜OK＞をクリックします。



Internet Explorer 6 について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除



設定ウィンドウが終了し、インターネットオプションウィンドウが表示されます。

＜セキュリティ＞をクリックします。

＜インターネット＞をクリックします。

＜レベルのカスタマイズ＞をクリックします。

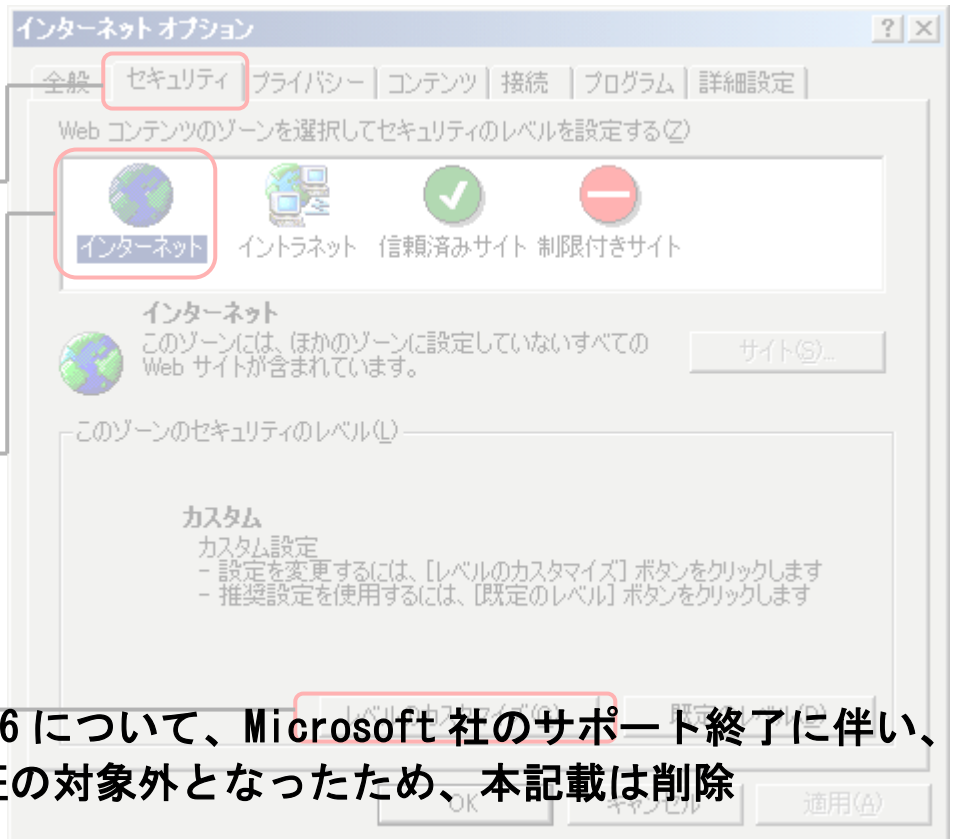
セキュリティの設定ウィンドウが表示されます。

ウィンドウを下の方向へスクロールします。

「アクティブスクリプト」の＜有効にする＞が選択されていることを確認します。

※選択されていない場合は＜有効にする＞を選択します。

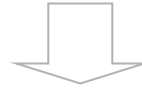
＜OK＞をクリックします。



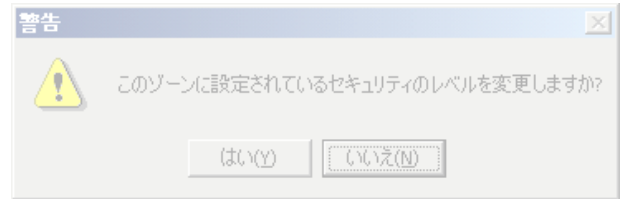
Internet Explorer 6 について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除



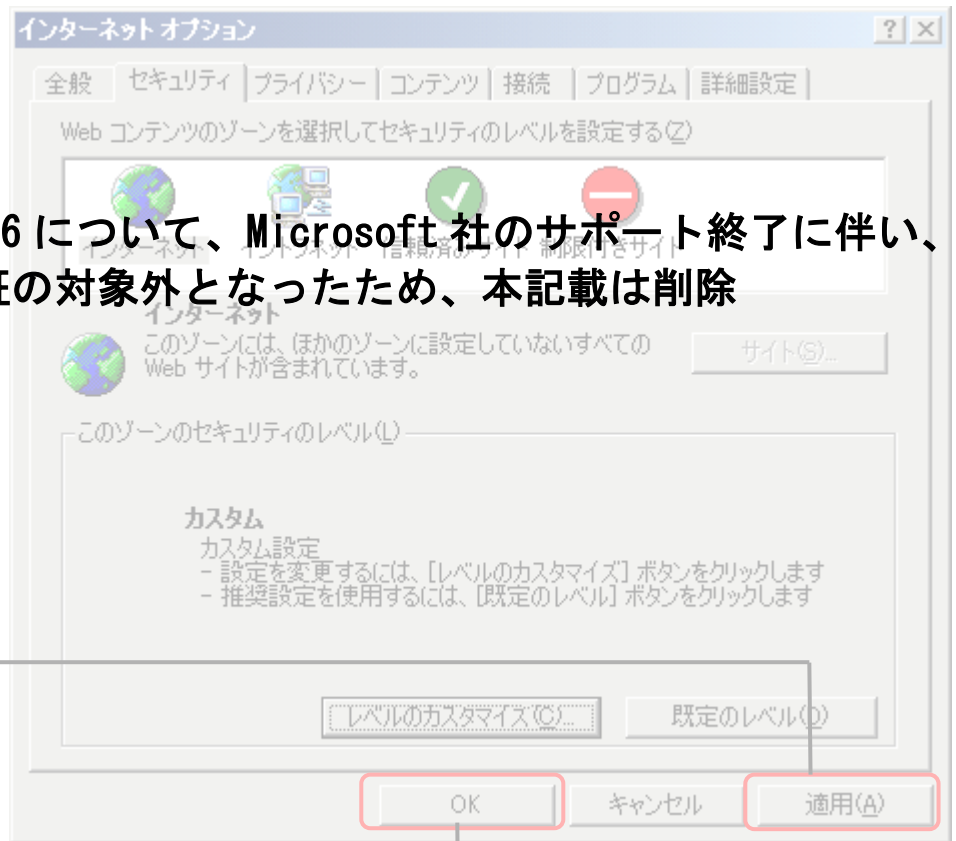
セキュリティの設定ウィンドウが終了し、インターネットオプションウィンドウが表示されます。



- セキュリティの設定を変更した場合
 - <OK>クリック時に、右のメッセージが表示されます。
 - <はい>をクリックしインターネットオプションウィンドウを表示します。



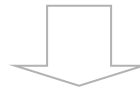
Internet Explorer 6 について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除



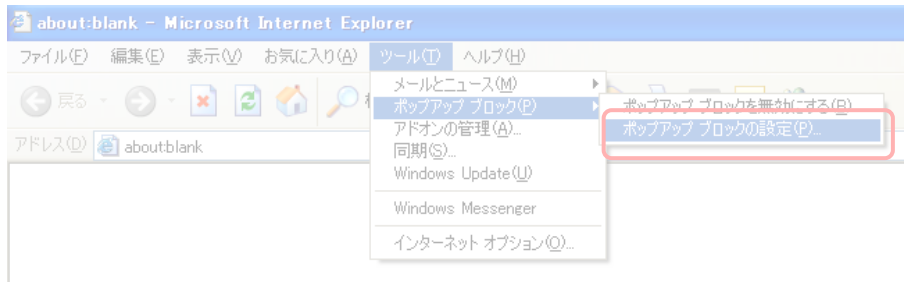
<適用>をクリックします。

<OK>をクリックします。

インターネットオプションウィンドウが終了し、Internet Explorer が表示されます。



メニューバーより
[ツール] →
[ポップアップブロッ
ク] →
[ポップアップブロッ
クの設定]をクリック
します。

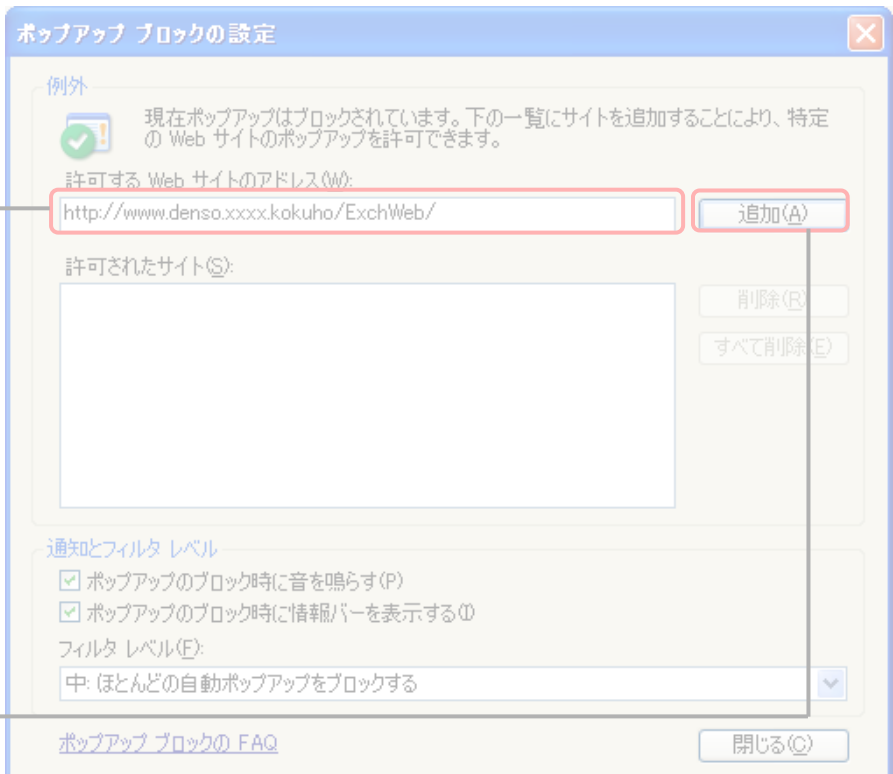


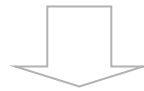
Internet Explorer 6 について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、
設定ウィンドウが表示
されず、動作保証の対象外となったため、本記載は削除
されます。

[許可する Web サ
イトのアドレス]
に、保留保存通知
に記載されている
情報交換システム
（選択受信機能）
の URL を入力しま
す。

※xxxx=都道府県名

<追加>をクリック
します。



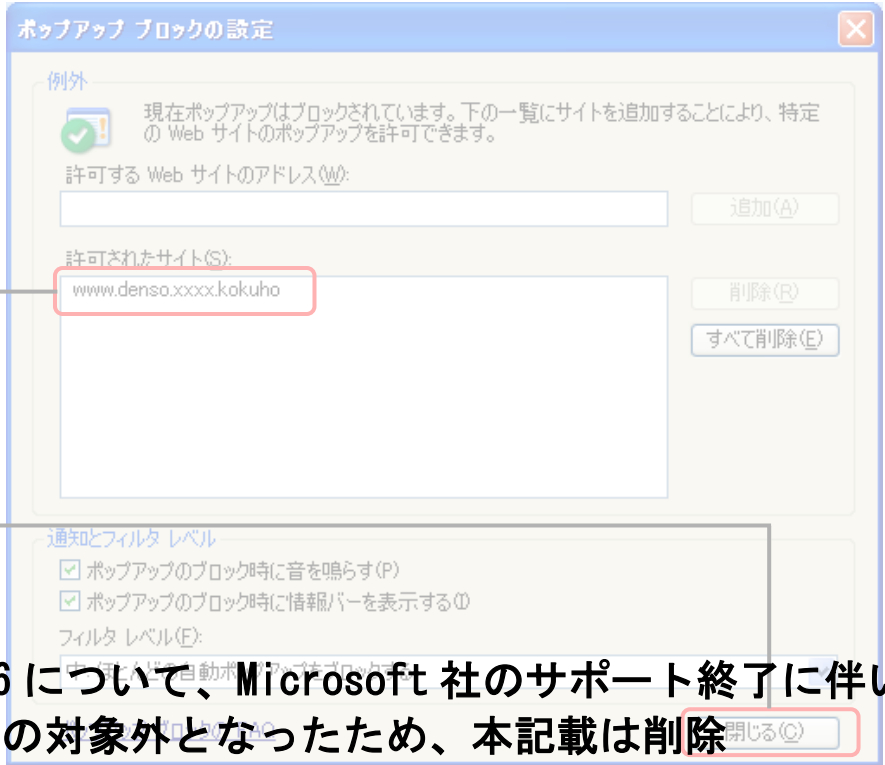


[許可されたサイト] に
「www.denso.xxxx※
.kokuho」が追加さ
れたことを確認し
ます。

※xxxx = [許可する
Web サイトのアドレス]
で入力した都道府県名

<閉じる>をクリッ
クします。

ポップアップブロックの
設定ウィンドウが終了
し、Internet Explorer が
表示されますので、
Internet Explorer を終
了します。

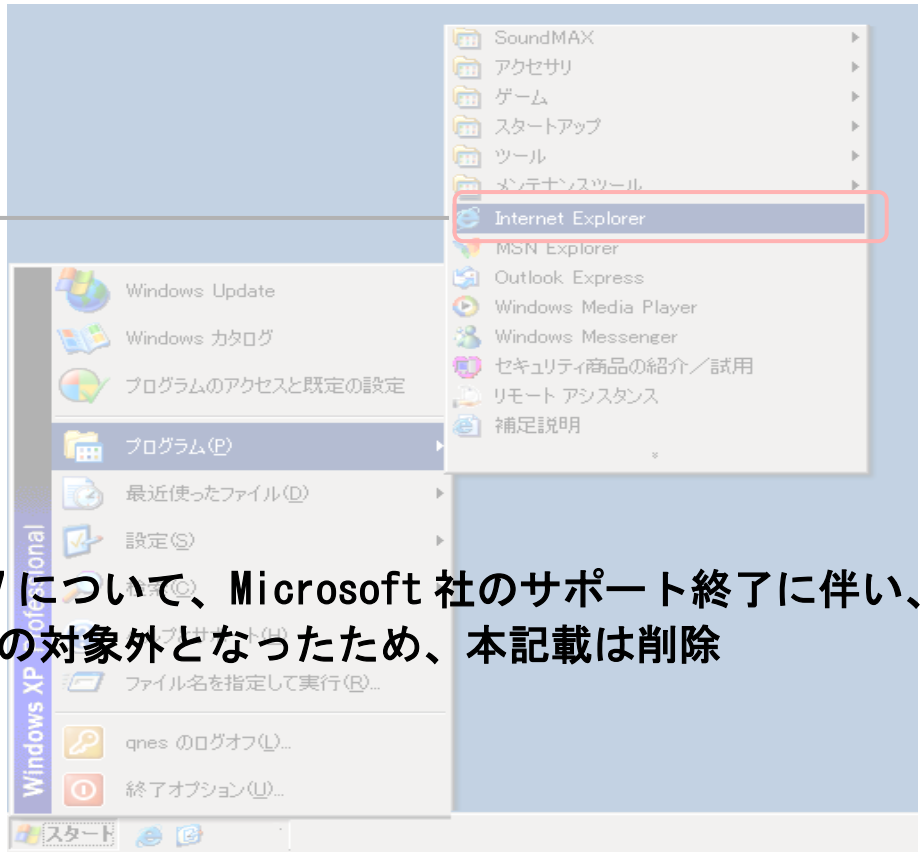


Internet Explorer 6 について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除

■Internet Explorer7 がインストールされている場合
以下の手順で Internet Explorer の設定変更を行って下さい。

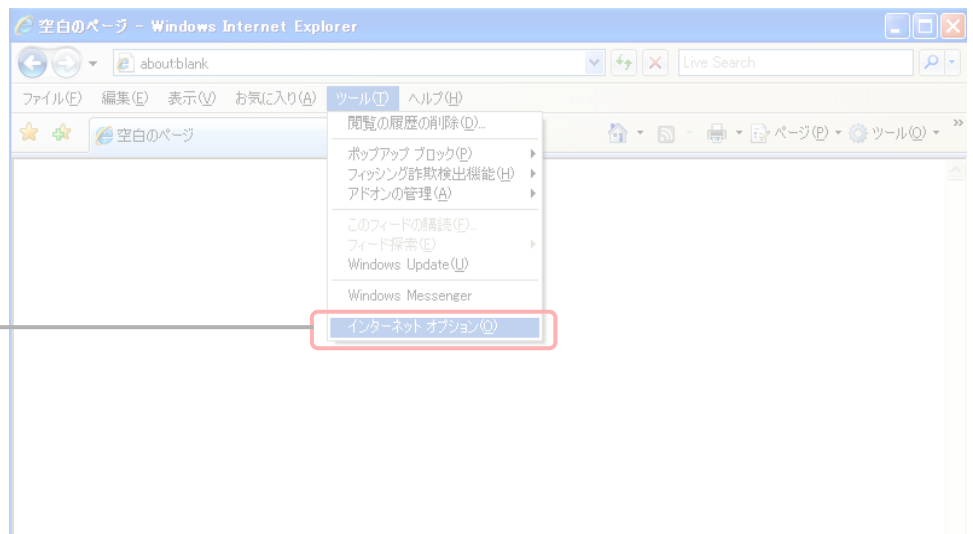
Internet Explorer を起動します。

[スタート] →
[すべてのプログラム]
→
[Internet Explorer]
をクリックします。



Internet Explorer 7 について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除

メニューバーより
[ツール] →
[インターネットオプション]
をクリックします。



インターネットオプション
ンウィンドウが表示され
ます。

＜接続＞をクリック
します。

接続先の国保連合
会が既定値として
選択されていること
を確認します。

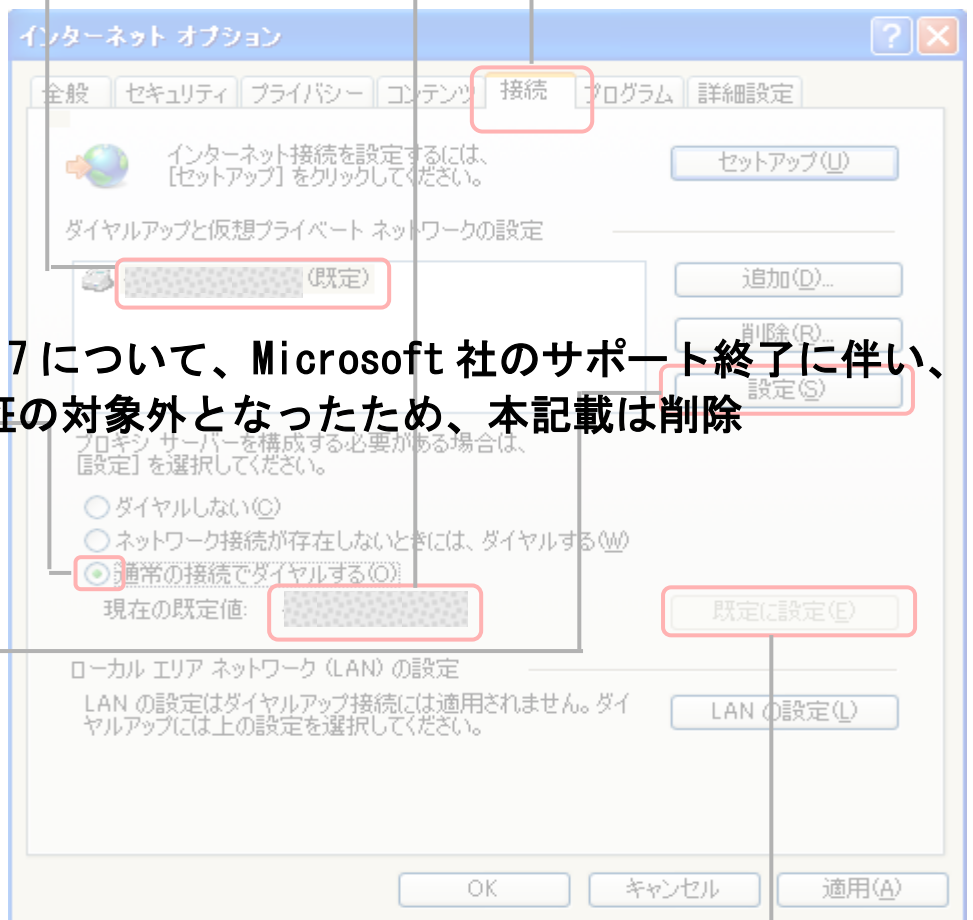
Internet Explorer 7について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除

ダイヤルする
択されていること
を確認します。

＜設定＞をクリック
します。

＜設定＞をクリックす
ると選択されている接
続の設定ウィンドウが
表示されます。

接続先の国保連
合会が既定値とな
っていない場合
は、接続先の国保
連合会を選択し、
＜既定に設定＞を
クリックします。



「事業所の電子請求登録結果に関するお知らせ」に記載されているユーザーIDとパスワードを入力します。

■パスワードは大文字と小文字を間違えないように注意してください。また、アルファベットの“l”と数字の“1”、アルファベットの“o”と数字の“0”等も、間違えやすいので注意してください。

<詳細設定>をクリックします。

ダイヤルアップの詳細ウィンドウが表示されます。

「接続が必要なくなったとき切断する」にチェックをつけます。

<OK>をクリックします。

このスクリーンショットは「設定」ダイアログボックスの「ダイヤルアップの設定」セクションを示しています。このセクションには「ユーザー名(U):」というテキスト入力フィールドがあり、これが赤い枠で囲まれています。また、「プロキシサーバー」セクションには「この接続にプロキシサーバーを使用する」のチェックボックスと「アドレス(E):」および「ポート(T):」の入力フィールドがあります。

Internet Explorer 7 について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除

このスクリーンショットは「ダイヤルアップの詳細」ダイアログボックスを示しています。設定値は「接続の再試行回数(T): 10 回」、「待機(W): 5 秒 (再試行の待ち時間)」、「アイドル時間が次の場合切断する(C): 20 分」です。また、「接続が必要なくなったとき切断する(D)」のチェックボックスがチェックされています。右下の「OK」ボタンが赤い枠で囲まれています。

ダイヤルアップの詳細
ウィンドウが終了し、接
続の設定ウィンドウが
表示されます。



**Internet Explorer 7について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、
動作保証の対象外となったため、本記載は削除**

<OK>をクリックし
ます。



接続の設定ウィンドウが終了し、インターネットオプションウィンドウが表示されます。

＜全般＞をクリックします。

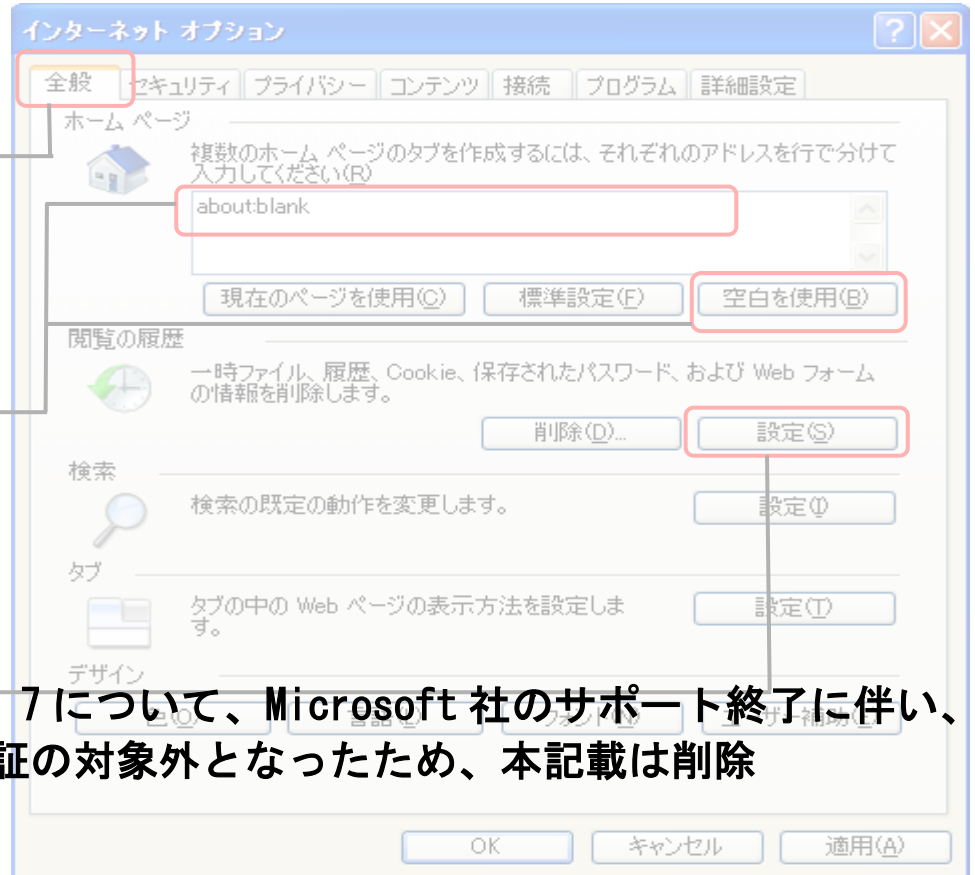
＜空白を使用＞をクリックし、アドレスに“about:blank”と設定されることを確認します。

＜設定＞をクリックします。

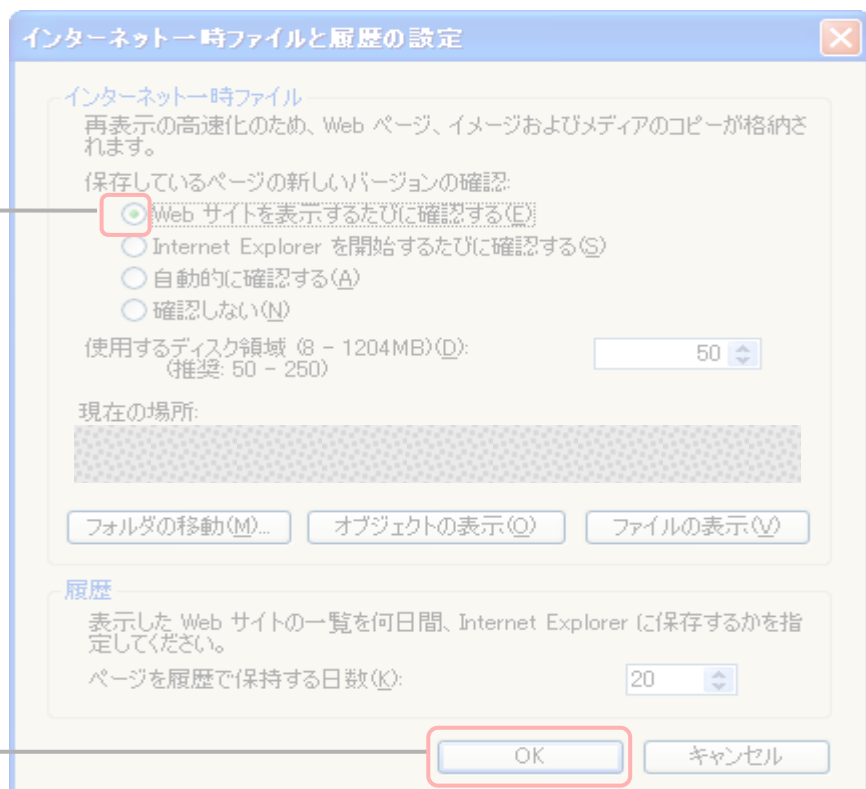
＜設定＞をクリックすると、インターネット一時ファイルと履歴の設定ウィンドウが表示されます。

「Web サイトを表示するたびに確認する」を選択します。

＜OK＞をクリックします。



Internet Explorer 7 について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除



インターネット一時ファイルと履歴の設定ウィンドウが終了し、インターネットオプションウィンドウが表示されます。

<詳細設定>をクリックします。

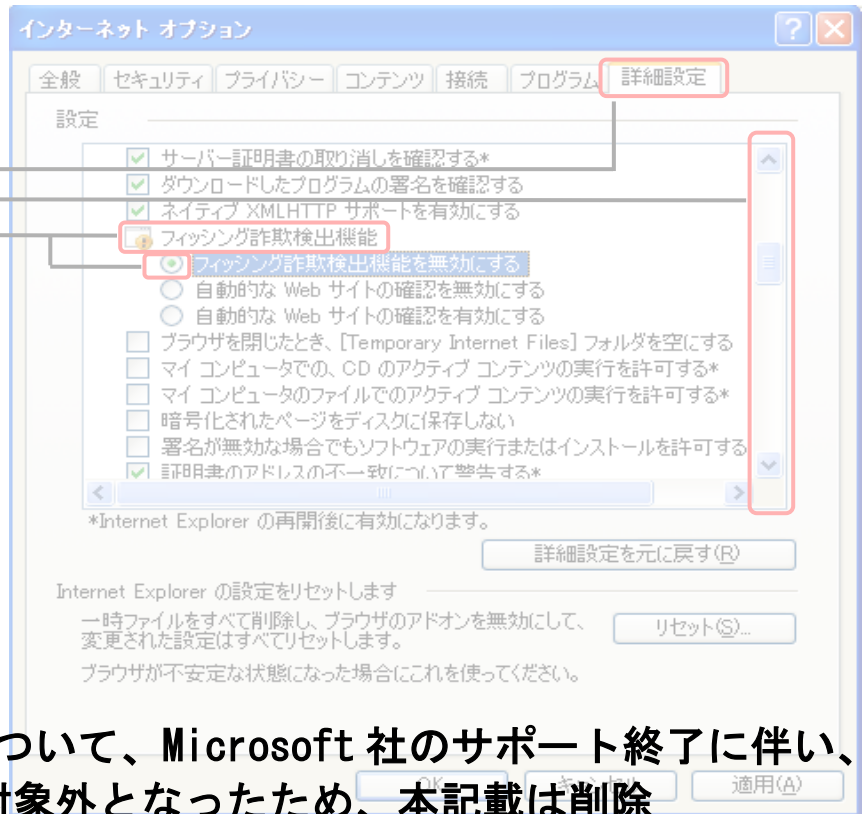
ウィンドウを下の方へスクロールします。

フィッシング詐欺検出機能の「フィッシング詐欺検出機能を無効にする」を選択します。

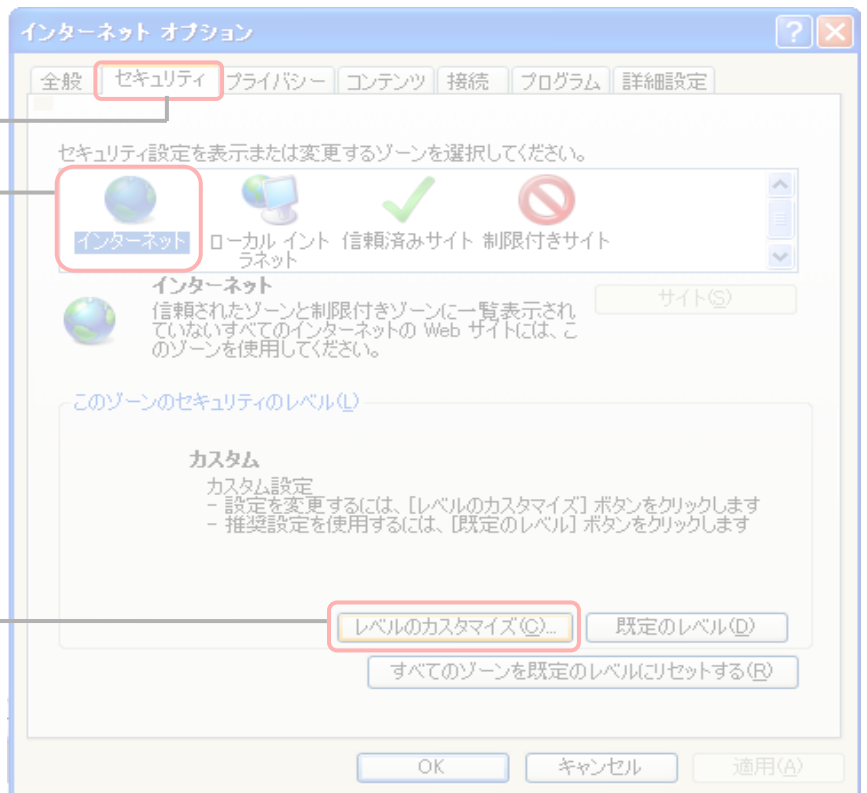
<セキュリティ>をクリックします。

<インターネット>をクリックします。

<レベルのカスタマイズ>をクリックします。



Internet Explorer 7 について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除



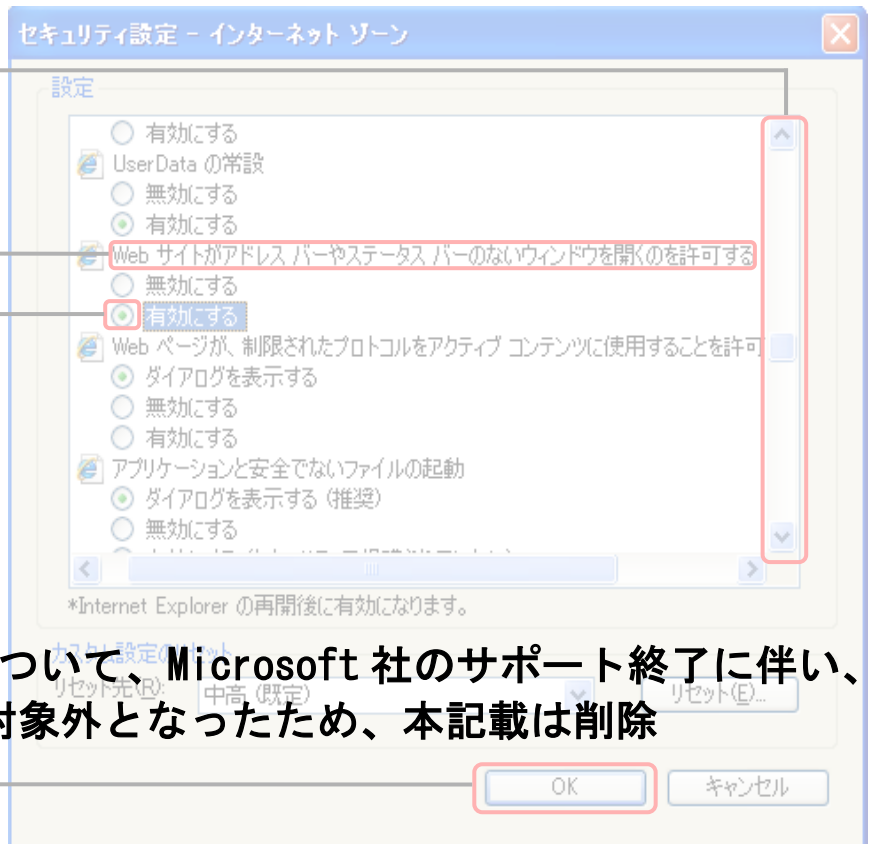
セキュリティ設定ウィンドウが表示されます。

ウィンドウを下の方へスクロールします。

「Webサイトがアドレスバーやステータスバーのないウィンドウを開くのを許可する」の「有効にする」が選択されていることを確認します。

※選択されていない場合は「有効にする」を選択します。

「OK」をクリックします。

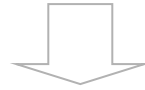


Internet Explorer 7について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除

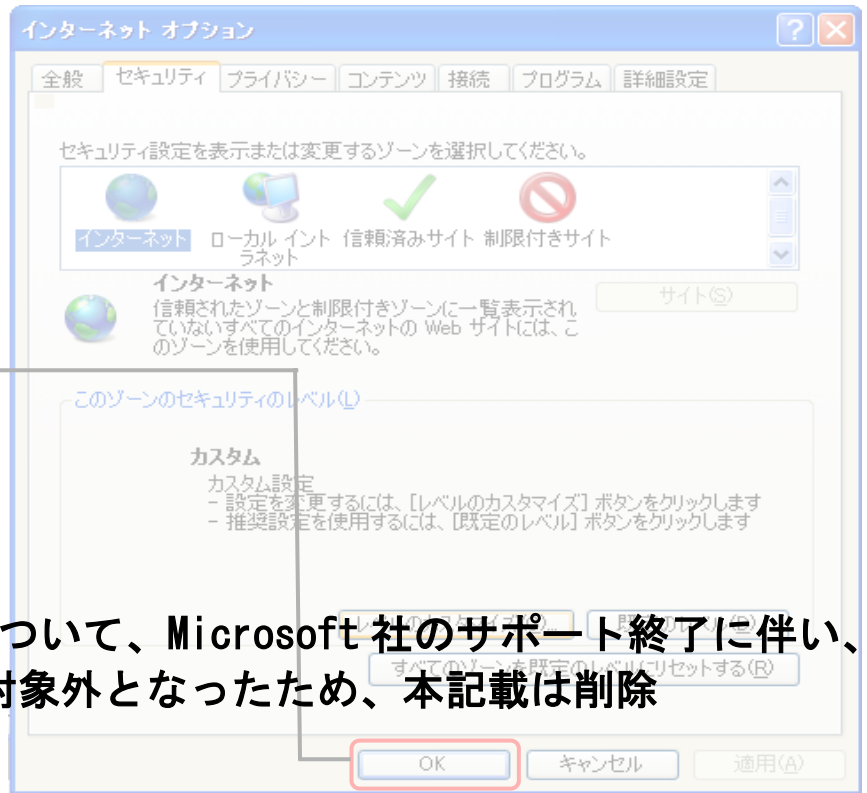
■セキュリティの設定を変更した場合
 「OK」をクリック時に、右のメッセージが表示されます。
 「はい」をクリックしインターネットオプションウィンドウを表示します。



セキュリティ設定ウィンドウが終了し、インターネットオプションウィンドウが表示されます。

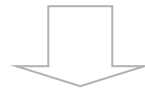


<OK>をクリックします。

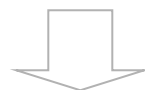
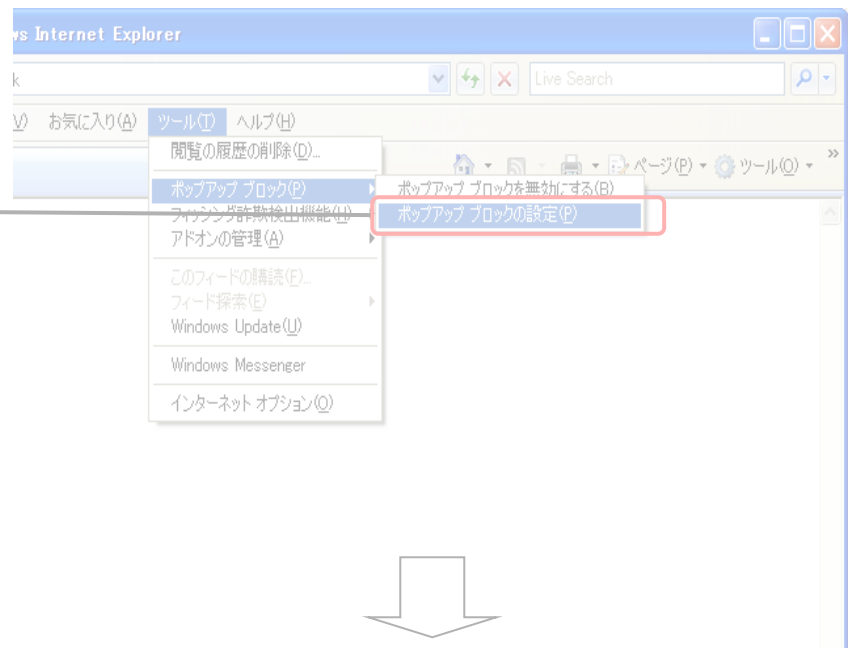


Internet Explorer 7について、Microsoft 社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除

インターネットオプションウィンドウが終了し、Internet Explorer が表示されます。



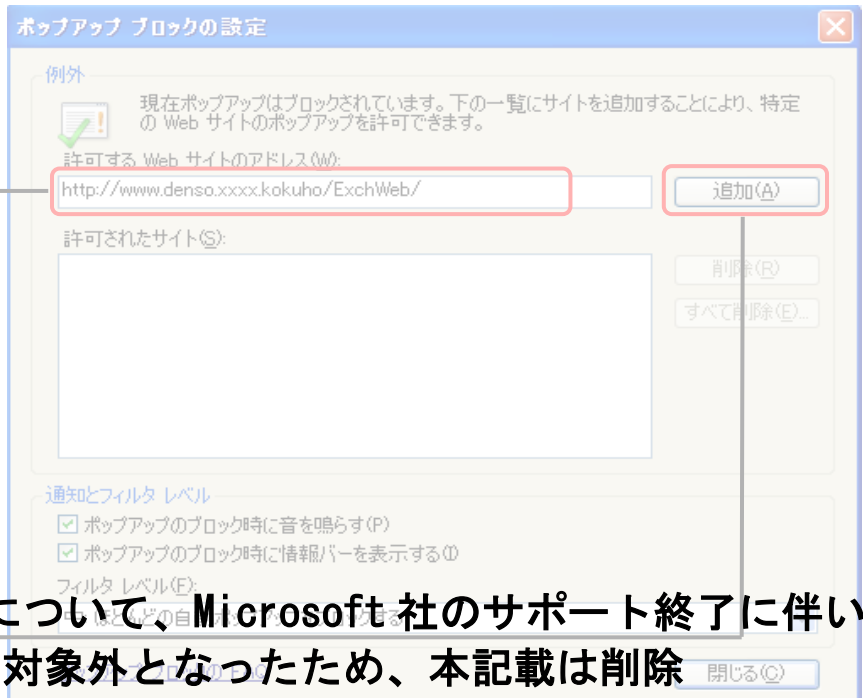
メニューバーより
[ツール] →
[ポップアップブロック]
→
[ポップアップブロックの設定]
をクリックします。



ポップアップブロックの設定ウィンドウが表示されます。

[許可する Web サイトのアドレス] に、保留保存通知に記載されている情報交換システム（選択受信機能）の URL を入力します。

※xxxx = 都道府県名



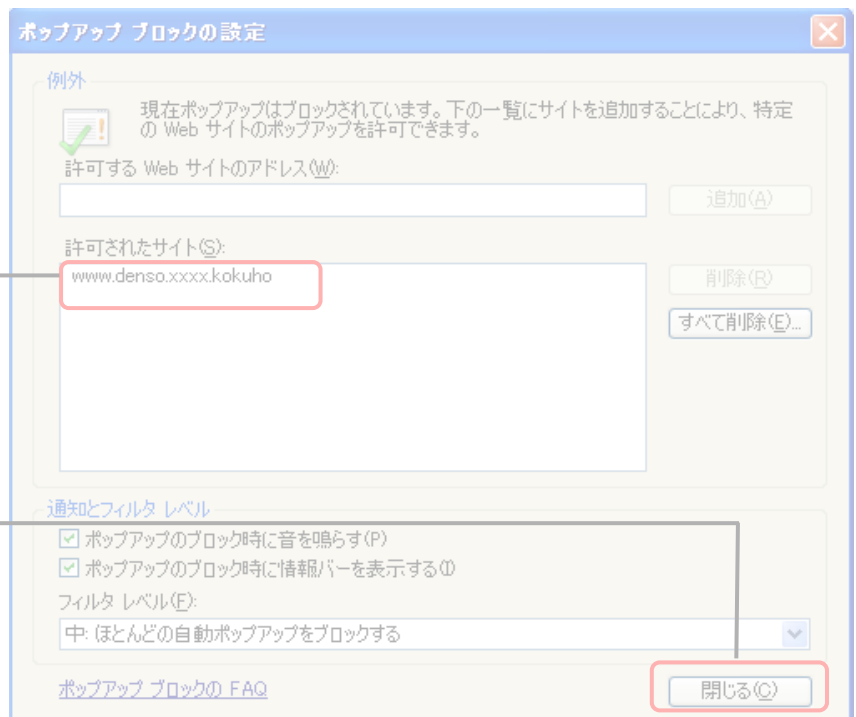
Internet Explorer 7について、Microsoft社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除

[許可されたサイト] に「www.denso.xxxx※.kokuho」が追加されたことを確認します。

※xxxx = [許可する Web サイトのアドレス] で入力した都道府県名

<閉じる>をクリックします。

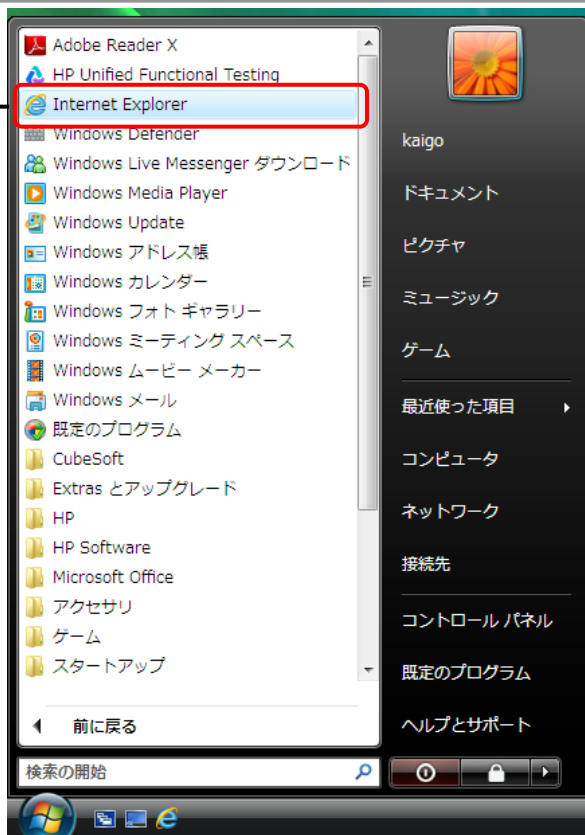
ポップアップブロックの設定ウィンドウが終了し、Internet Explorer が表示されますので、Internet Explorer を終了します。



■Internet Explorer9 がインストールされている場合
以下の手順で Internet Explorer の設定変更を行って下さい。

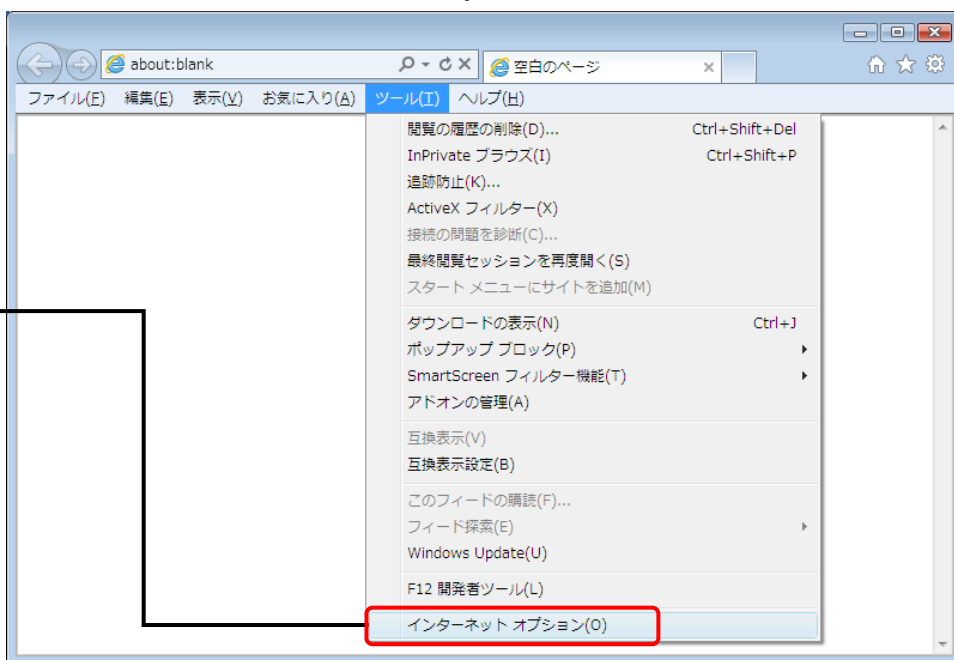
Internet Explorer を起
動します。

[スタート] →
[すべてのプログラ
ム] →
[Internet Explorer]
をクリックします。



メニューバーより
[ツール] →
[インターネットオ
プション]をクリック
します。

※メニューバーが
表示されていない
場合は[Alt]キーを
押下します。



インターネットオプション
ウィンドウが表示され
ます。

＜接続＞をクリック
します。

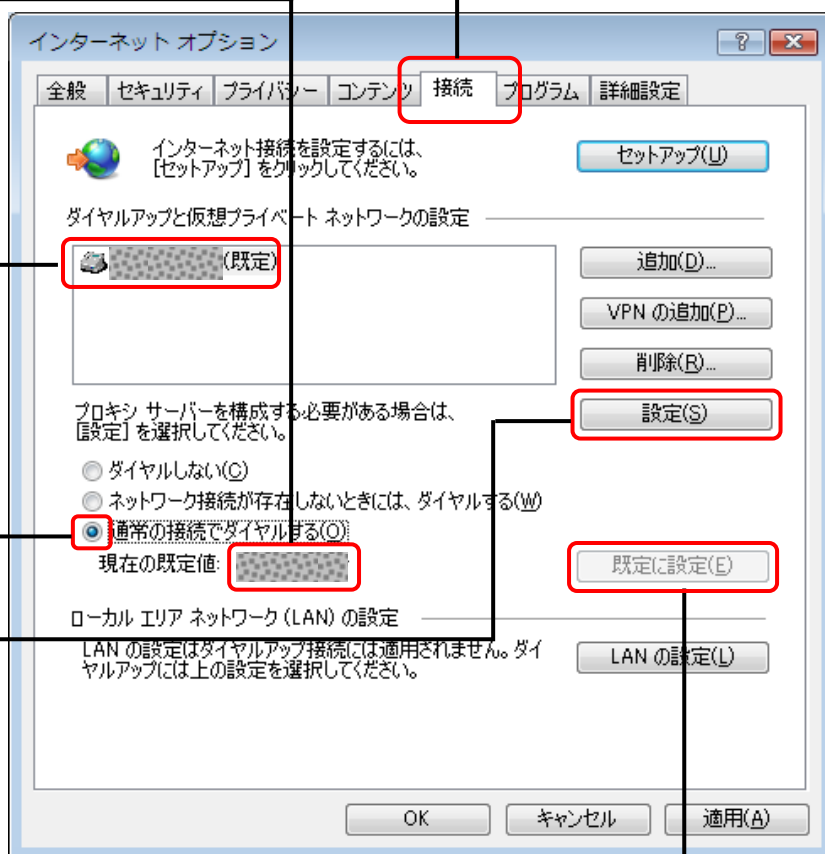
接続先の国保連
合会が既定値と
して
選択されている
こと
を確認します。

「通常の接続で
ダイヤルする」が
選
択されている
こと
を確認します。

＜設定＞をクリック
します。

＜設定＞をクリック
す
ると選
択
さ
れ
て
い
る
接
続
の
設
定
ウ
ィ
ン
ド
ウ
が
表
示
さ
れ
ま
す。

接続先の国保連
合会が既定値と
な
っ
て
い
な
い
場
合
は、
接
続
先
の
国
保
連
合
会
を
選
択
し、
＜既定に設定＞を
ク
リ
ック
し
ま
す。



「事業所の電子請求登録結果に関するお知らせ」に記載されているユーザーIDとパスワードを入力します。

■パスワードは大文字と小文字を間違えないように注意してください。また、アルファベットの“l”と数字の“1”、アルファベットの“o”と数字の“0”等も、間違えやすいので注意してください。

<詳細設定>をクリックします。

ダイヤルアップの詳細ウィンドウが表示されます。

「接続がなくなったとき切断する」にチェックをつけます。

<OK>をクリックします。

設定

自動構成
自動構成にすると、手動による設定事項を上書きする場合があります。手動による設定を確実に使用するためには、自動構成を無効にしてください。

設定を自動的に検出する(A)
 自動構成スクリプトを使用する(S)

アドレス(B):

プロキシ サーバー
 この接続にプロキシ サーバーを使用する (設定はほかの接続には適用されません)
(X)
アドレス(E): ポート(T): 80 詳細設定(O)
 ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(B)

ダイヤルアップの設定
ユーザー名(U): プロパティ(Q)
パスワード(P): 詳細設定(V)
ドメイン(D):

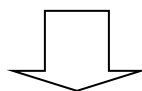
OK キャンセル

ダイヤルアップの詳細

接続がなくなったとき切断する(D)

OK キャンセル

ダイヤルアップの詳細
ウィンドウが終了し、接
続の設定ウィンドウが
表示されます。



の設定

自動構成
自動構成にすると、手動による設定事項を上書きする場合があります。手動による設定を確実に使用するためには、自動構成を無効にしてください。

設定を自動的に検出する(A)

自動構成スクリプトを使用する(S)

アドレス(B):

プロキシ サーバー

この接続にプロキシ サーバーを使用する (設定はほかの接続には適用されません)

アドレス(E): ポート(T):

ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(B)

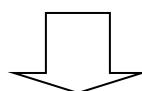
ダイヤルアップの設定

ユーザー名(U):

パスワード(P):

ドメイン(D):

<OK>をクリック
します。



接続の設定ウィンドウが終了し、インターネットオプションウィンドウが表示されます。

＜全般＞をクリックします。

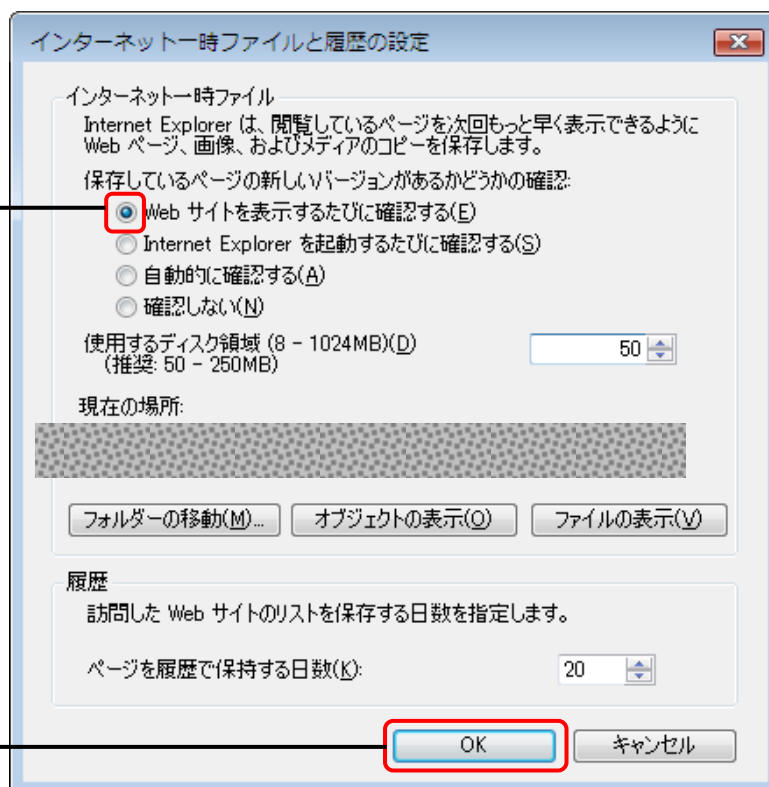
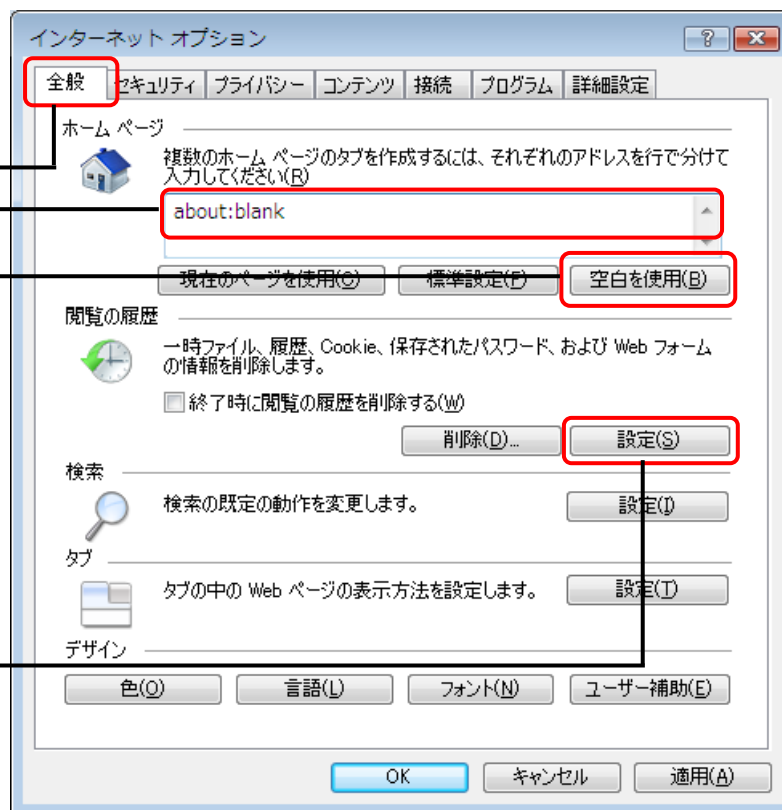
＜空白を使用＞をクリックし、アドレスに“about:blank”と設定されることを確認します。

＜設定＞をクリックします。

＜設定＞をクリックすると、インターネット一時ファイルと履歴の設定ウィンドウが表示されます。

「Web サイトを表示するたびに確認する」を選択します。

＜OK＞をクリックします。



インターネット一時ファイルと履歴の設定ウィンドウが終了し、インターネットオプションウィンドウが表示されます。

＜詳細設定＞をクリックします。

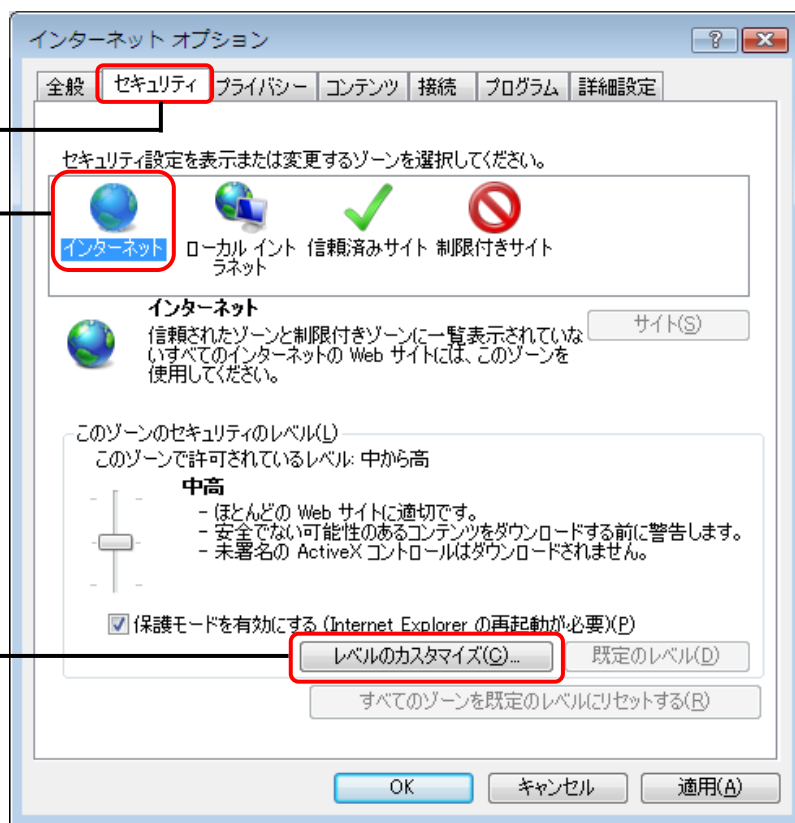
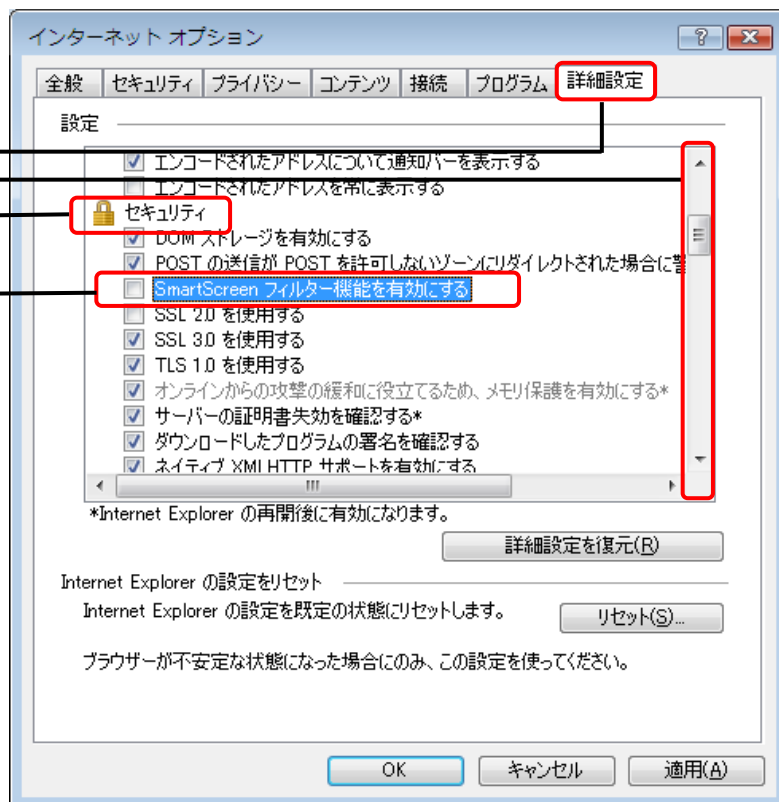
ウィンドウを下の方向へスクロールします。

セキュリティの＜SmartScreen フィルター機能を有効にする＞のチェックを外します。

＜セキュリティ＞をクリックします。

＜インターネット＞をクリックします。

＜レベルのカスタマイズ＞をクリックします。



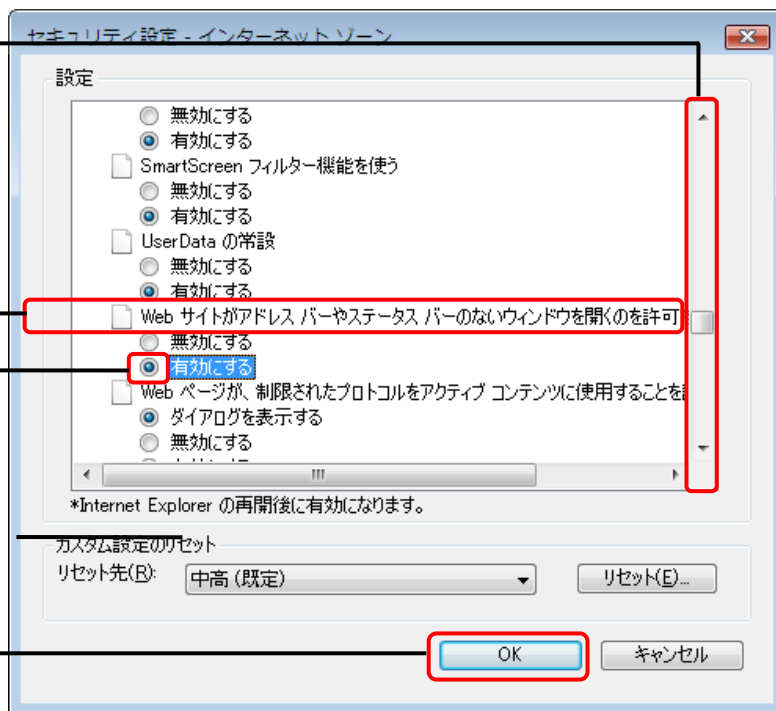
セキュリティ設定ウィンドウが表示されます。

ウィンドウを下の方へスクロールします。

「Webサイトがアドレスバーやステータスバーのないウィンドウを開くのを許可する」の「有効にする」が選択されていることを確認します。

※選択されていない場合は「有効にする」を選択します。

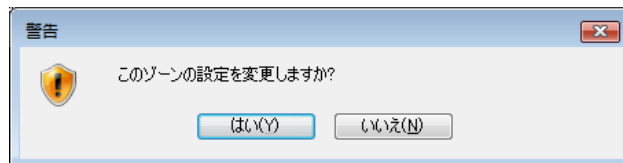
「OK」をクリックします。



■セキュリティの設定を変更した場合

「OK」をクリック時に、右のメッセージが表示されます。

「はい」をクリックしインターネットオプションウィンドウを表示します。



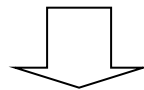
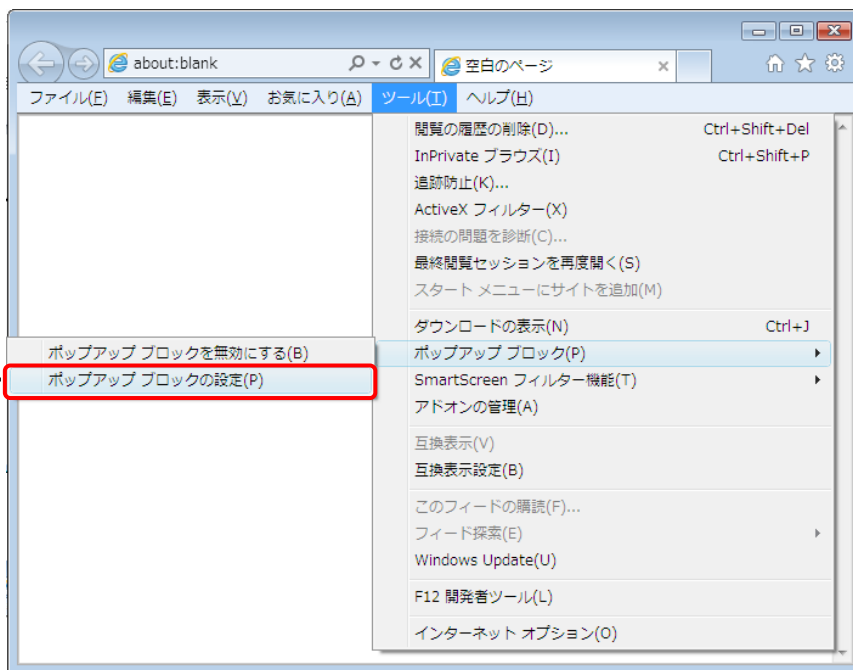
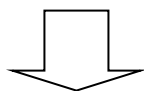
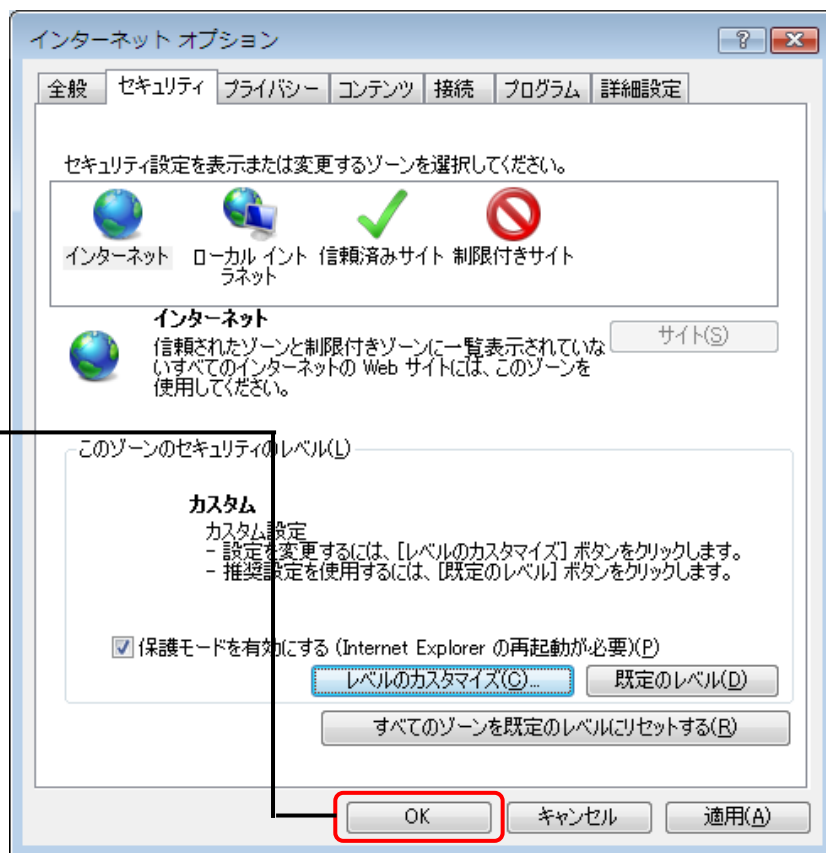
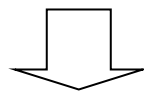
セキュリティ設定ウィンドウが終了し、インターネットオプションウィンドウが表示されます。

<OK>をクリックします。

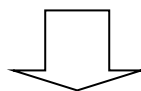
インターネットオプションウィンドウが終了し、Internet Explorer が表示されます。

メニューバーより
[ツール] →
[ポップアップブロック] →
[ポップアップブロックの設定]をクリックします。

※メニューバーが表示されていない場合は[Alt]キーを押下します。



ポップアップブロックの設定ウィンドウが表示されます。



[許可する Web サイトのアドレス]に、保留保存通知に記載されている情報交換システム(選択受信機能)の URL を入力します。

※xxxx=都道府県名

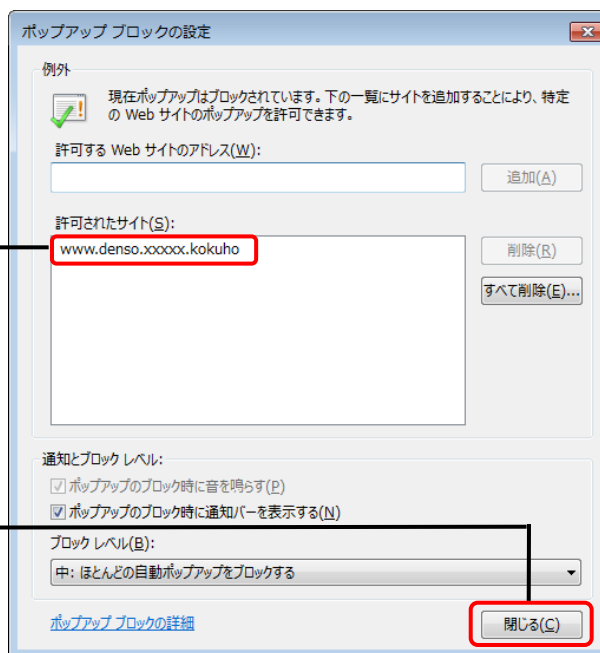
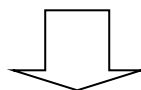
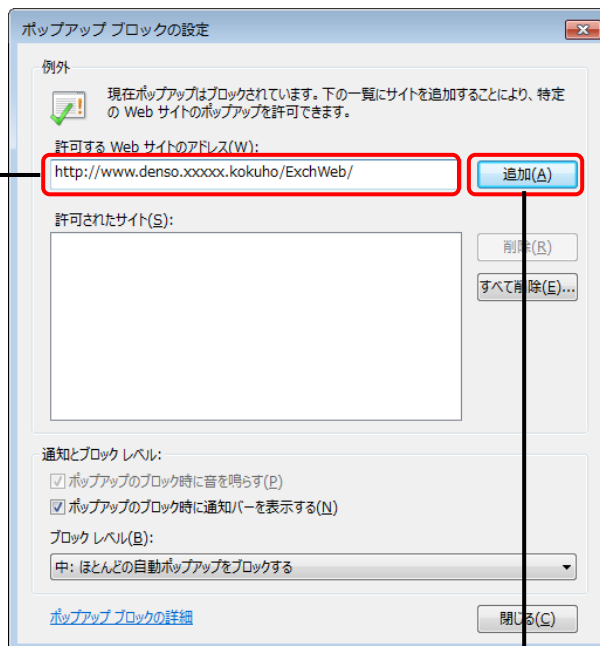
<追加>をクリックします。

[許可されたサイト]に「www.denso.xxxx※.kokuho」が追加されたことを確認します。

※xxxx=[許可する Web サイトのアドレス]で入力した都道府県名

<閉じる>をクリックします。

ポップアップブロックの設定ウィンドウが終了し、Internet Explorer が表示されますので、Internet Explorer を終了します。



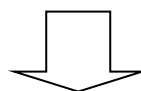
■注意

一部の設定が反映されない場合がありますので、パソコンの再起動を行ってください。

■Internet Explorer11 がインストールされている場合
以下の手順で Internet Explorer の設定変更を行って下さい。

Internet Explorer を起動します。

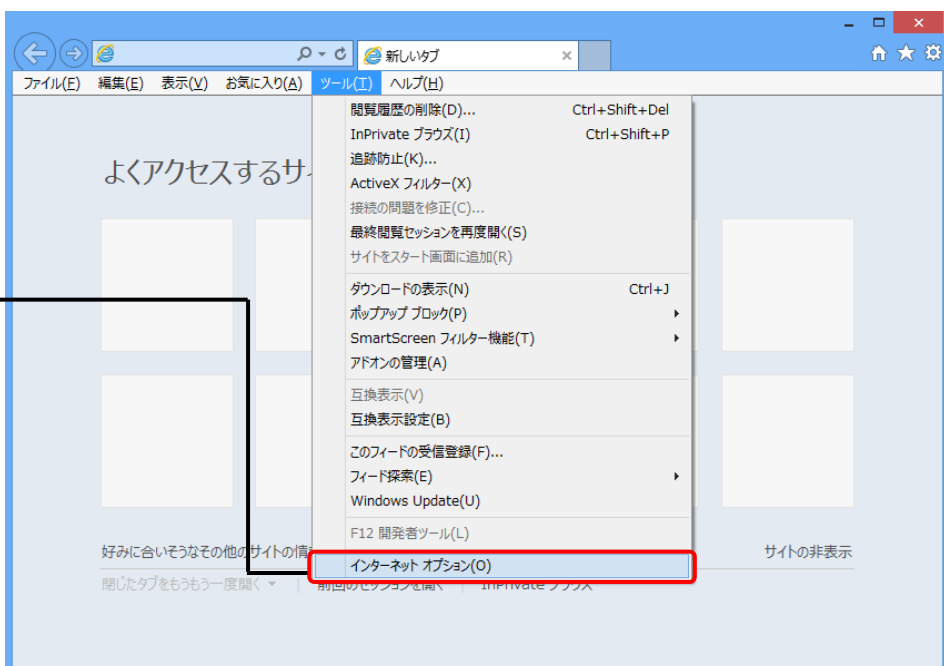
Windows8.1 Update の場合、デスクトップ画面の左下にある [Internet Explorer] アイコンをクリックします。



※Windows7 の場合、[スタート] → [すべてのプログラム] → [Internet Explorer]をクリックします。

メニューバーより [ツール] → [インターネットオプション]をクリックします。

※メニューバーが表示されていない場合は [Alt] キーを押下します。



インターネットオプション
ンウィンドウが表示され
ます。

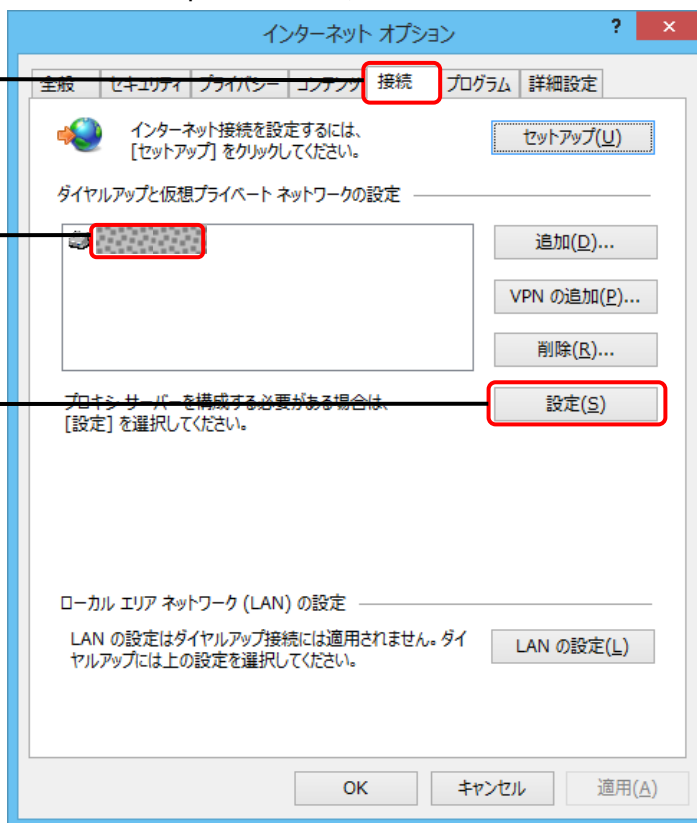
＜接続＞をクリック
します。

接続先の国保連合
会が既定値として
選択されていること
を確認します。

＜設定＞をクリック
します。

＜設定＞をクリックす
ると選択されている接
続の設定ウィンドウが
表示されます。

■Internet Explorer11 の場合



「事業所の電子請求登録結果に関するお知らせ」に記載されているユーザ ID とパスワードを入力します。

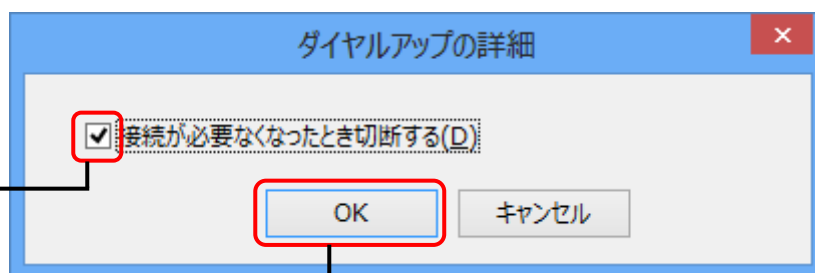
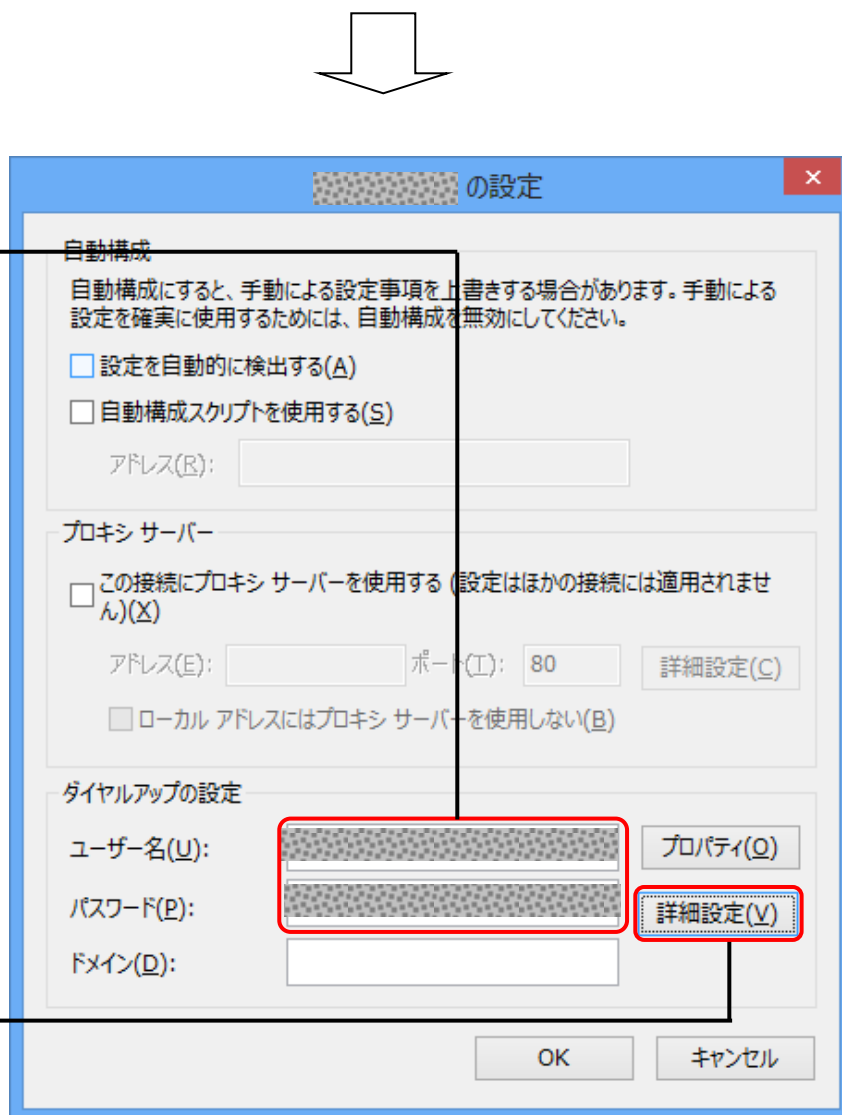
■パスワードは大文字と小文字を間違えないように注意してください。また、アルファベットの“l”と数字の“1”、アルファベットの“o”と数字の“0”等も、間違いやすいので注意してください。

< 詳細設定 > をクリックします。

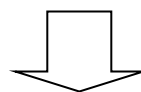
ダイヤルアップの詳細ウィンドウが表示されます。

「接続がなくなったとき切断する」にチェックをつけます。

< OK > をクリックします。



ダイヤルアップの詳細
ウィンドウが終了し、接
続の設定ウィンドウが
表示されます。



の設定
✕

自動構成

自動構成にすると、手動による設定事項を上書きする場合があります。手動による設定を確実に使用するためには、自動構成を無効にしてください。

設定を自動的に検出する(A)

自動構成スクリプトを使用する(S)

アドレス(B):

プロキシ サーバー

この接続にプロキシ サーバーを使用する (設定はほかの接続には適用されません)(X)

アドレス(E): ポート(I): 詳細設定(C)

ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(B)

ダイヤルアップの設定

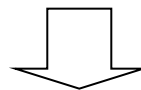
ユーザー名(U): プロパティ(O)

パスワード(P): 詳細設定(V)

ドメイン(D):

OK
キャンセル

<OK>をクリックし
ます。



接続の設定ウィンドウが終了し、インターネットオプションウィンドウが表示されます。

＜全般＞をクリックします。

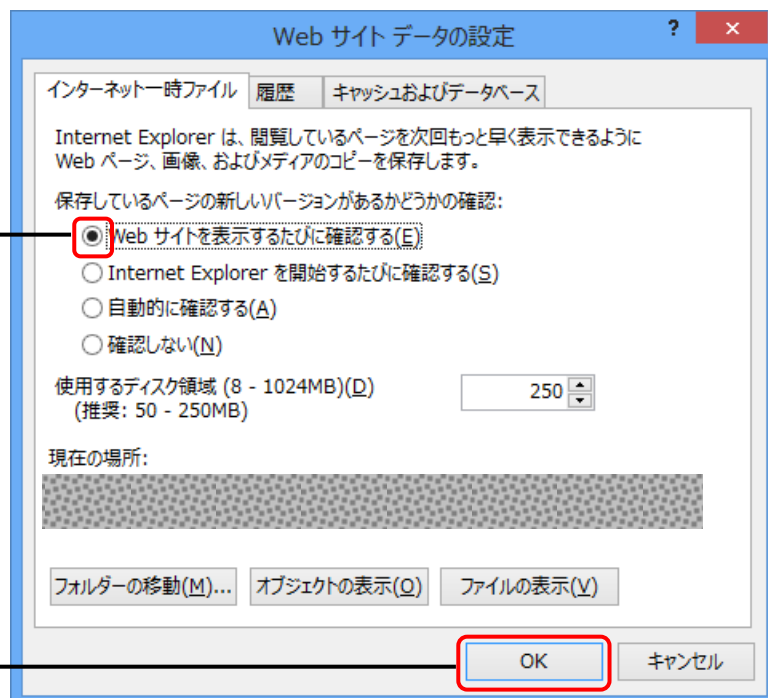
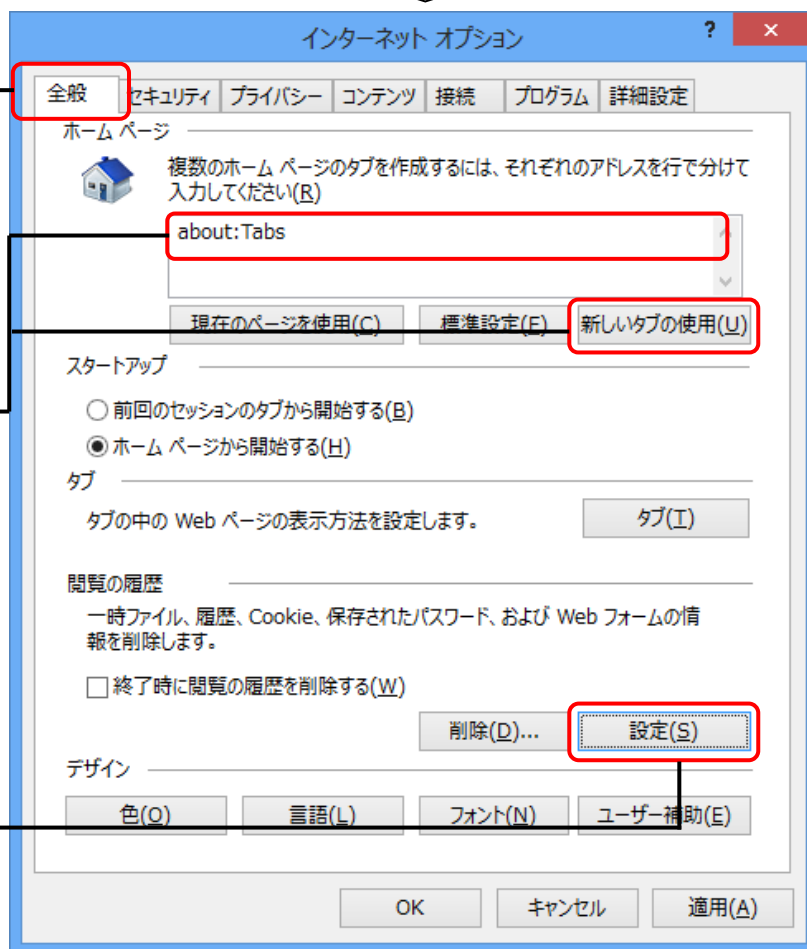
＜新しいタブを使用＞をクリックし、ホームページに“about:Tabs”と設定されることを確認します。

＜設定＞をクリックします。

＜設定＞をクリックすると、インターネット一時ファイルと履歴のWeb サイトデータの設定ウィンドウが表示されます。

「Web サイトを表示するたびに確認する」を選択します。

＜OK＞をクリックします。



インターネット一時ファイルと履歴の設定ウィンドウが終了し、インターネットオプションウィンドウが表示されます。

＜詳細設定＞をクリックします。

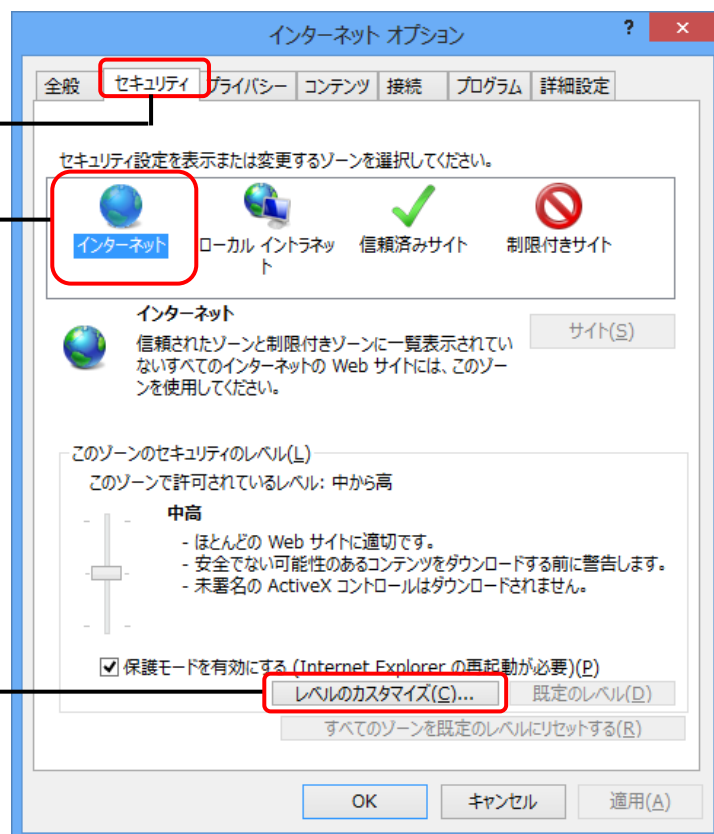
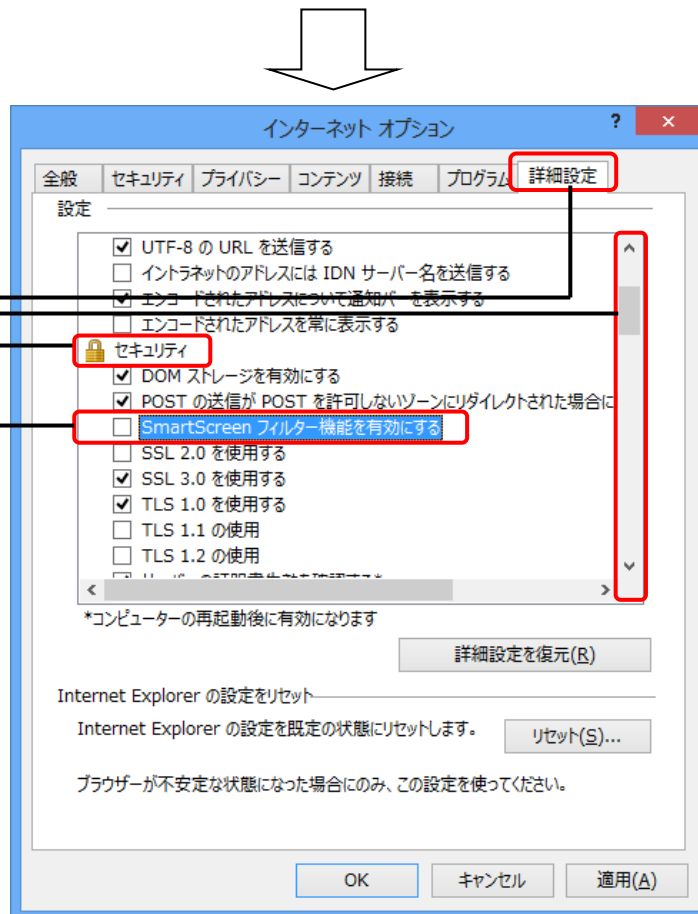
ウィンドウを下の方へスクロールします。

セキュリティの＜SmartScreen フィルター機能を有効にする＞のチェックを外します。

＜セキュリティ＞をクリックします。

＜インターネット＞をクリックします。

＜レベルのカスタマイズ＞をクリックします。



セキュリティ設定ウィンドウが表示されます。

ウィンドウを下の方向へスクロールします。

「アクティブ スクリプト」の「有効にする」が選択されていることを確認します。

※選択されていない場合は「有効にする」を選択します。

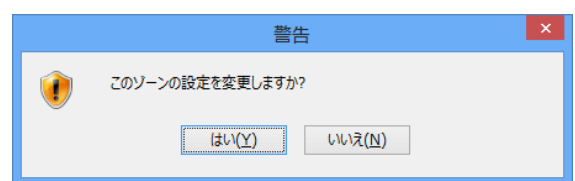
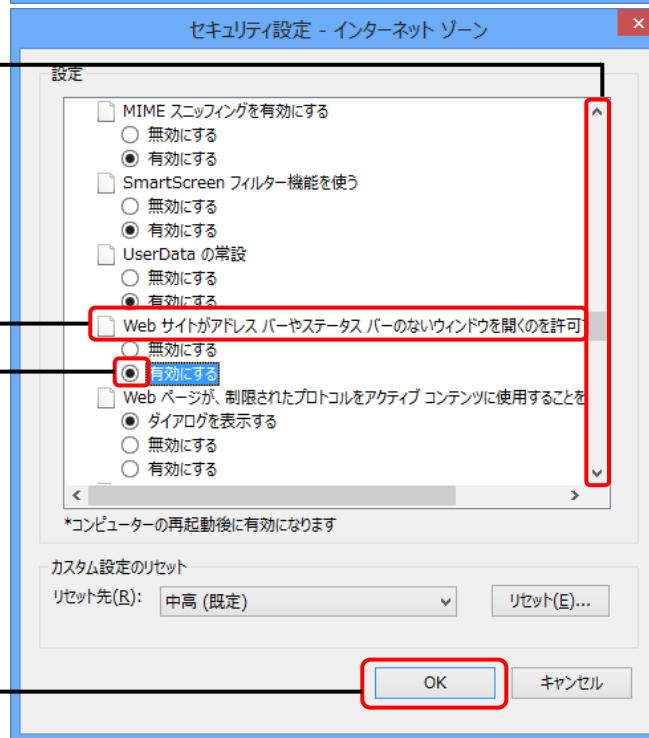
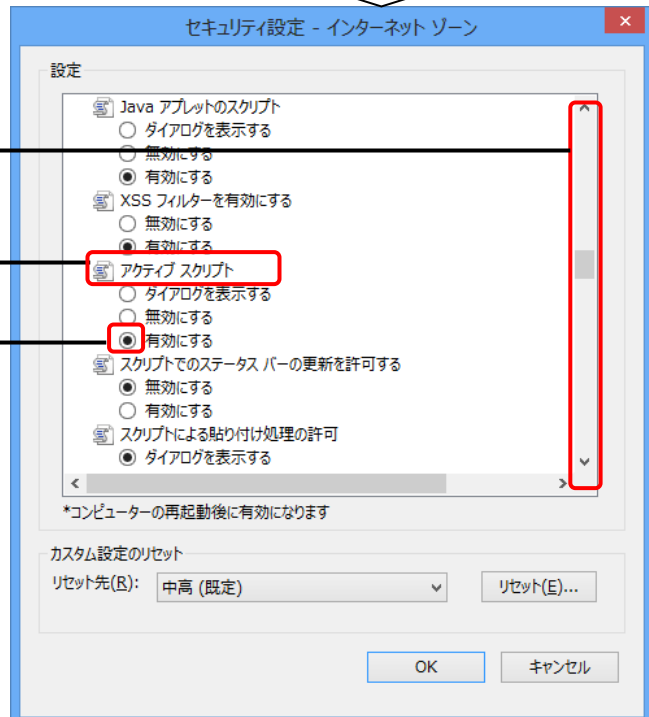
ウィンドウを下の方向へスクロールします。

「Webサイトがアドレスバーやステータスバーのないウィンドウを開くのを許可する」の「有効にする」が選択されていることを確認します。

※選択されていない場合は「有効にする」を選択します。

「OK」をクリックします。

■セキュリティの設定を変更した場合
 「OK」をクリック時に、右のメッセージが表示されます。
 「はい」をクリックしインターネットオプションウィンドウを表示します。



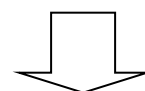
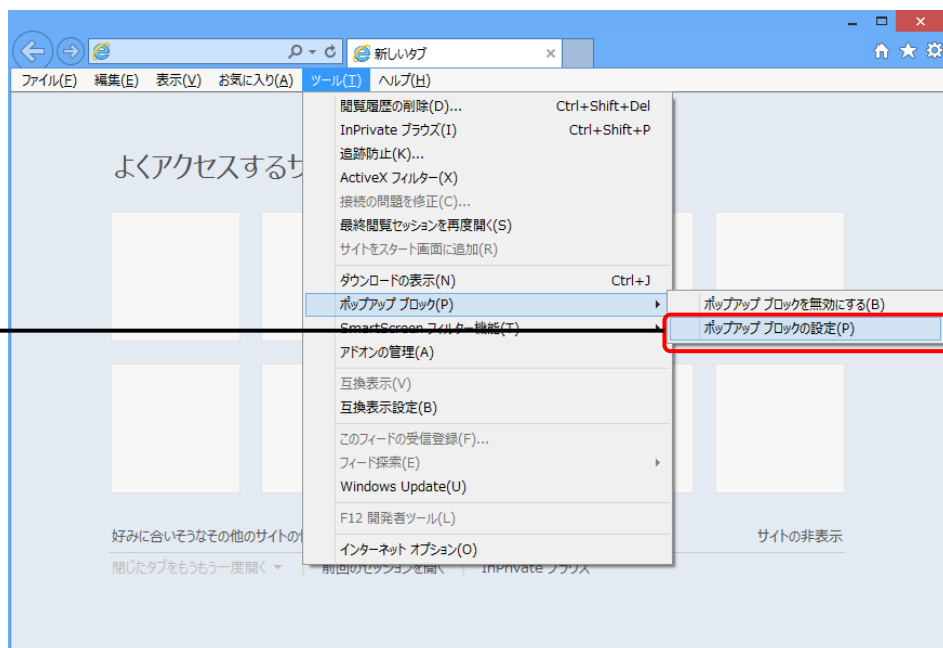
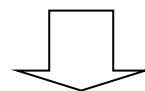
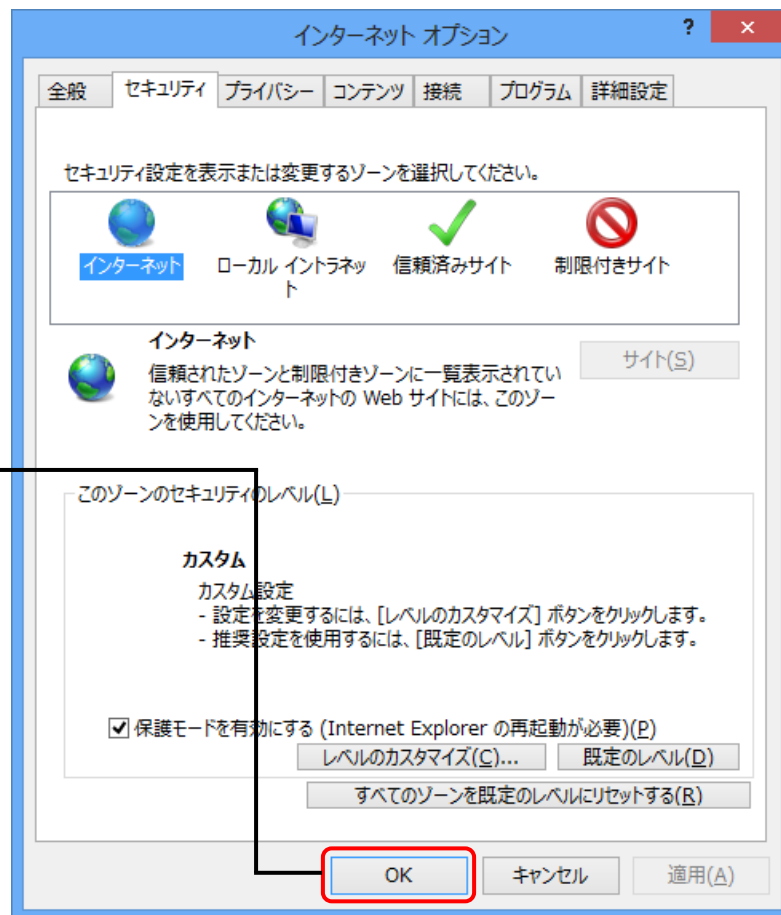
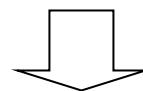
セキュリティ設定ウィンドウが終了し、インターネットオプションウィンドウが表示されます。

<OK>をクリックします。

インターネットオプションウィンドウが終了し、Internet Explorer が表示されます。

メニューバーより
[ツール] →
[ポップアップブロック] →
[ポップアップブロックの設定]をクリックします。

※メニューバーが表示されていない場合は[Alt]キーを押下します。



ポップアップブロックの設定ウィンドウが表示されます。

[許可する Web サイトのアドレス]に、保留保存通知に記載されている情報交換システム(選択受信機能)の URL を入力します。

※xxxx=都道府県名

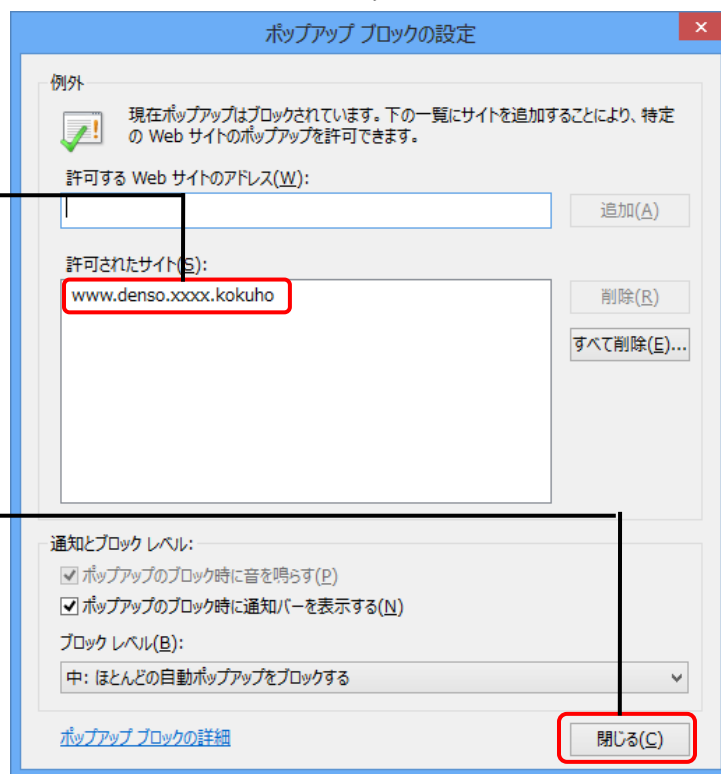
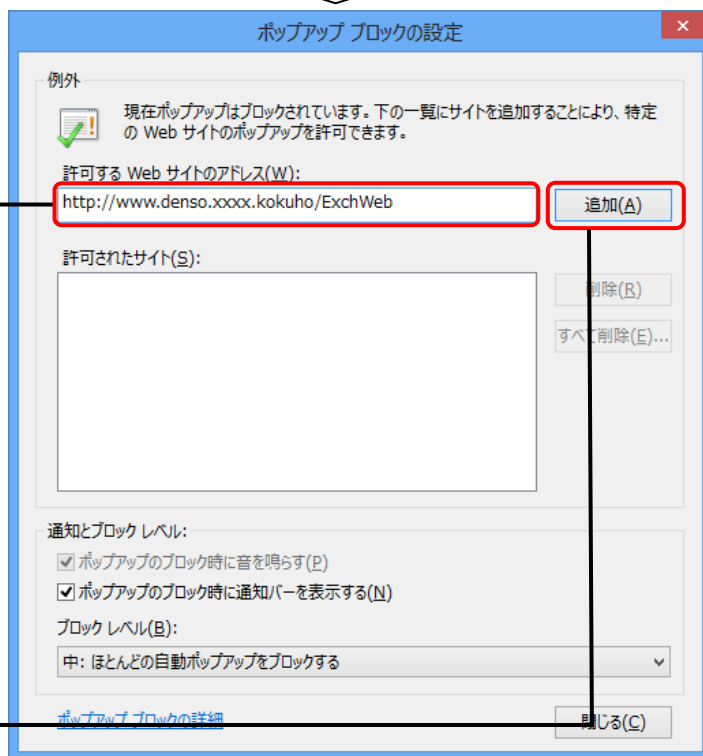
<追加>をクリックします。

[許可されたサイト]に「www.denso.xxxx※.kokuho」が追加されたことを確認します。

※xxxx=[許可する Web サイトのアドレス]で入力した都道府県名

<閉じる>をクリックします。

ポップアップブロックの設定ウィンドウが終了し、Internet Explorer が表示されますので、Internet Explorer を終了します。



■注意

一部の設定が反映されない場合がありますので、パソコンの再起動を行ってください。

II. 基本操作編

II.1 操作手順

(1) 伝送通信用ソフトで保留保存通知に記載されている情報交換システム(選択受信機能)の URL(以下、送信要求 URL)を取得します。

※伝送通信用ソフトの操作については、お使いの伝送通信用ソフトのマニュアルを参照して下さい。

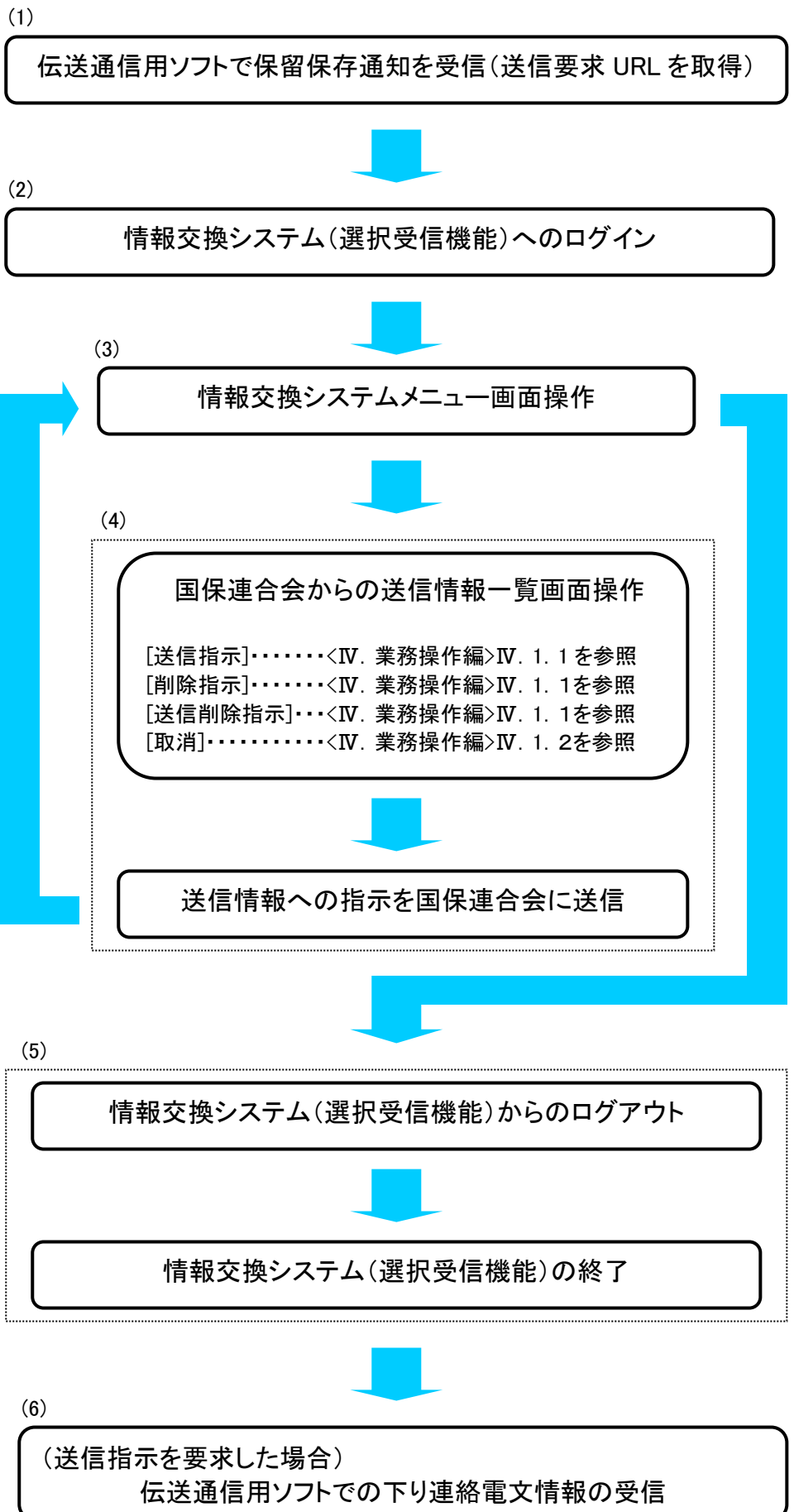
(2) 送信要求 URL にアクセスし、情報交換システム(選択受信機能)へのログインを行います。

(3) 情報交換システムメニュー画面を操作し、目的の業務画面を表示します。

(4) 国保連合会からの送信情報一覧画面で送信情報に対する指示を選択し、国保連合会に送信します。

(5) 情報交換システム(選択受信機能)からのログアウトを行い、Internet Explorer を終了します。

(6) 情報交換システム(選択受信機能)で送信指示を要求した場合はお使いの伝送通信用ソフトで下り連絡電文情報を受信します。

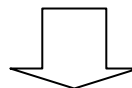
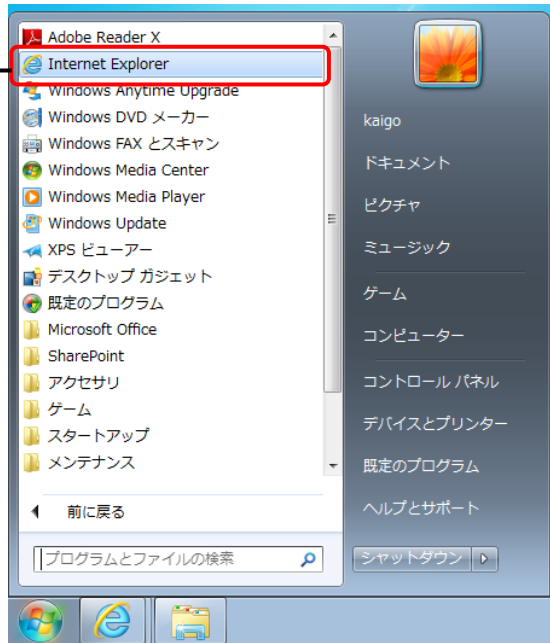


II. 1. 1 情報交換システム(選択受信機能)へのログイン

ユーザ名、パスワードの入力を行い、情報交換システム(選択受信機能)へのログインを行います。

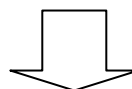
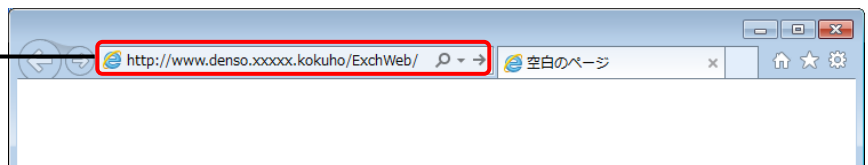
Internet Explorer を起動します。

[スタート] →
[すべてのプログラム] →
[Internet Explorer] をクリックします。



①受信した保留保存通知に記載されている「送信要求画面 URL」を入力し、<Enter>キーを押下します。

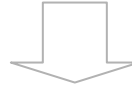
※xxxx=都道府県名



※ Internet Explorer 7、8、9、10、11 がインストールされている場合は、II-1-7 ページを参照してください。

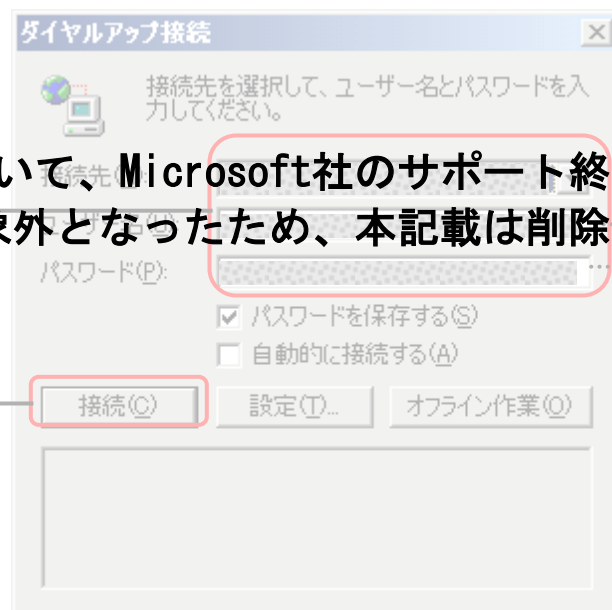
■ Internet Explorer 6 がインストールされている場合
以下の手順でダイヤルアップ接続を行ってください。

ダイヤルアップ接続のダイアログが表示されます。



② 接続先の国保連合会が選択されていることと、「事業所の電子請求登録結果に関するお知らせ」に記載されているユーザ名とパスワードが入力されていることを確認し、＜接続＞をクリックします。

Internet Explorer 6について、Microsoft社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除 [I-1]

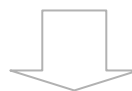


※既にダイヤルアップ回線が接続されている場合は、このダイアログは表示されません。

[入力項目説明]

項番	項目名称	属性/ バイト数	内容
I-1	ユーザ名	英数字 12桁	「事業所の電子請求登録結果に関するお知らせ」に記載されているユーザ名を入力します。 事業所: Jxxxxxxxxxy ※x:事業所番号 10桁、y:枝番 0~9
I-2	パスワード	英数字 8桁	「事業所の電子請求登録結果に関するお知らせ」に記載されているパスワードを入力します。

■ パスワードは大文字と小文字を間違えないように注意してください。また、アルファベットの“l”と数字の“1”、アルファベットの“o”と数字の“0”等も、間違えやすいので注意してください。



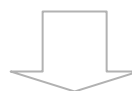
[ログイン画面]

③②と同じ。

④<OK>をクリック
します。

**Internet Explorer 6について、Microsoft社のサポート終了に伴い、
動作保証の対象外となったため、本記載は削除**

⑤正しいユーザ ID、パスワードが入力されていれば情報交換システム(選択受信機能)メニュー画面が表示されます。



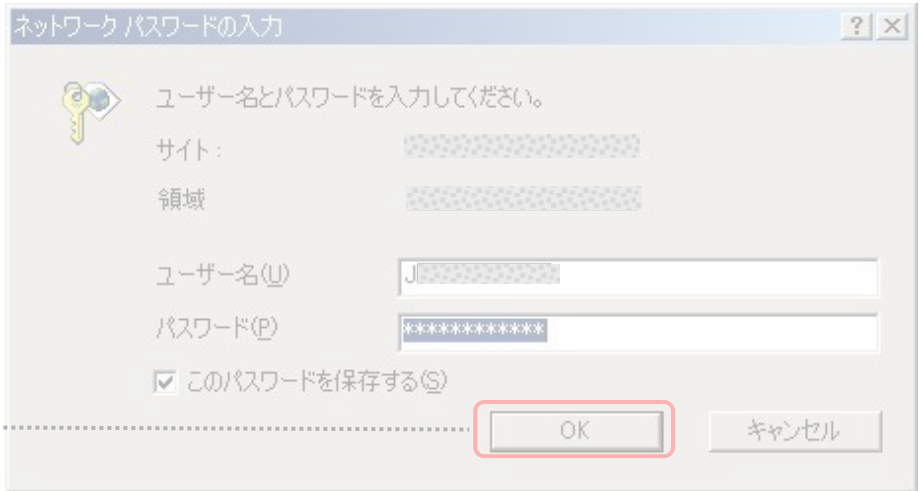
(Ⅱ. 1. 2 メニュー画面操作を参照して下さい)

【補足】

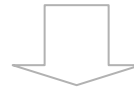
エラーが表示された場合

例として、パスワード入力時エラーの場合を説明します。

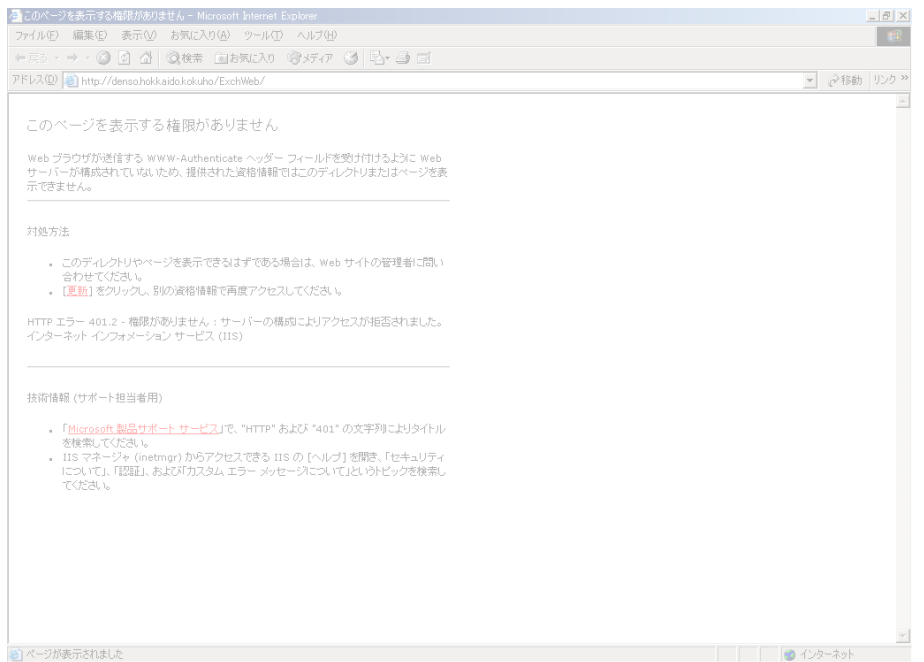
＜OK＞クリック時に、エラーメッセージが表示されます。

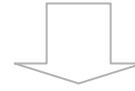


Internet Explorer 6について、Microsoft社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除



「このページを表示するアクセス権がありません」と表示されます。



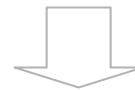


正しいパスワードを入力します。

<ログイン>をクリ

Internet Explorer 6について、Microsoft社のサポート終了に伴い、動作保証の対象外となったため、本記載は削除

情報交換システム(選択受信機能)メニューが表示されます。



[情報交換システム(選択受信機能)メニュー画面]

※前ページの例にあるパスワード入力時エラー以外のエラーは、「付録1.1 操作エラーメッセージ」を参照してください。

ダイヤルアップ接続のダイアログが表示されます。

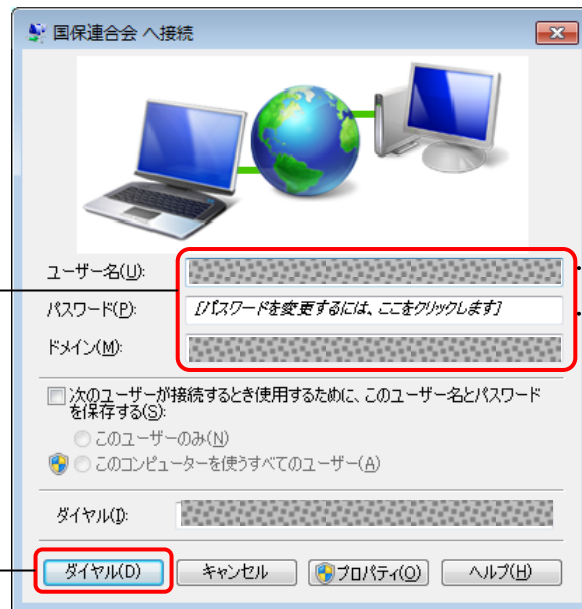
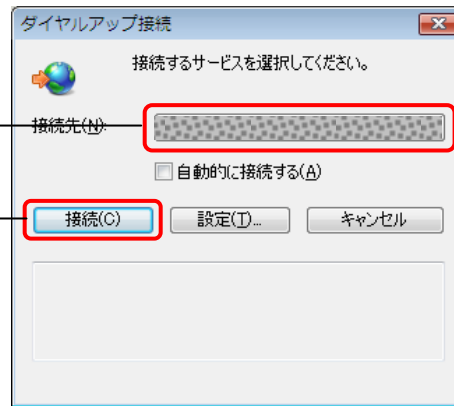
②接続先の国保連合会が選択されていることを確認し、<接続>をクリックします。

※既にダイヤルアップ回線が接続されている場合は、このダイアログは表示されません。

③「事業所の電子請求登録結果に関するお知らせ」に記載されているユーザ名とパスワードが入力されていることを確認し、<ダイヤル>をクリックします。

※ Internet Explorer11 の場合は Web ブラウザを開く時にダイヤルアップの自動接続を行わないため、ダイヤルアップ接続画面は表示されません。

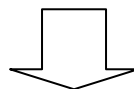
■Internet Explorer9 がインストールされている場合、以下の手順でダイヤルアップ接続を行って下さい。



[入力項目説明]

項番	項目名称	属性/バイト数	内容
I-1	ユーザ名	英数字 12桁	「事業所の電子請求登録結果に関するお知らせ」に記載されているユーザ名を入力します。 事業所: Jxxxxxxxxxy ※x:事業所番号 10桁、y:枝番 0~9
I-2	パスワード	英数字 8桁	「事業所の電子請求登録結果に関するお知らせ」に記載されているパスワードを入力します。

■パスワードは大文字と小文字を間違えないように注意してください。また、アルファベットの“l”と数字の“1”、アルファベットの“o”と数字の“0”等も、間違えやすいので注意してください。

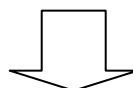


[ログイン画面]

④③と同じ。

⑤<OK>をクリックします。

⑥正しいユーザ ID、パスワードが入力されていれば情報交換システム(選択受信機能)メニュー画面が表示されます。



(Ⅱ. 1. 2 メニュー画面操作を参照して下さい)

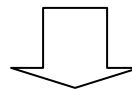
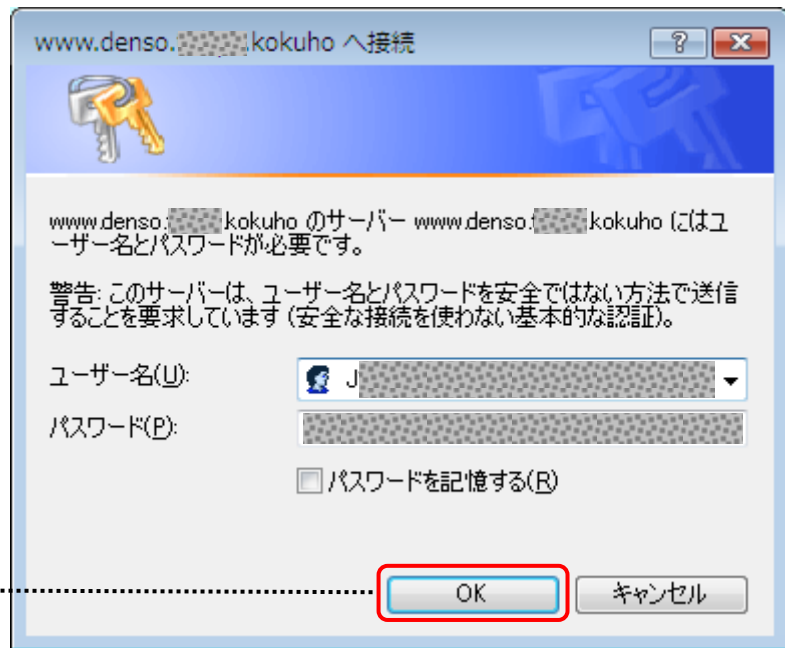
【補足】

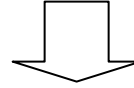
エラーが表示された場合

例として、パスワード入力時エラーの場合を説明します。

＜OK＞クリック時に、エラーメッセージが表示されません。

「このページを表示するアクセス権がありません」と表示されます。

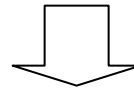




正しいパスワードを
入力します。

<OK>をクリック
します。

情報交換システム(選
択受信機能)メニュー
が表示されます。



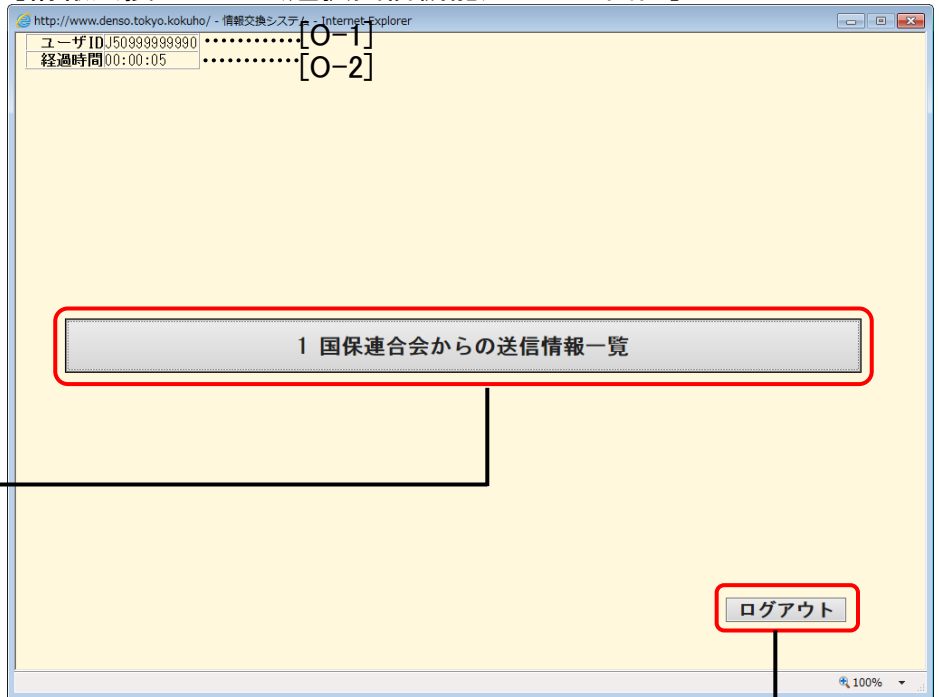
[情報交換システム(選択受信機能)メニュー画面]

※前ページの例にある
パスワード入力時エラ
ー以外のエラーは、
「付録1. 1 操作エラ
ーメッセージ」を参照し
てください。

Ⅱ. 1. 2 メニュー画面操作

メニュー画面を操作し、「国保連合会からの送信情報一覧」の画面を表示します。

[情報交換システム(選択受信機能)メニュー画面]



①<国保連合会からの送信情報一覧>をクリックします。

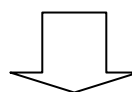
<ログアウト>をクリックすると情報交換システム(選択受信機能)からログアウトを行います。

[出力項目説明]

項番	項目名称	内容
O-1	ユーザー ID	ログインしたユーザー ID が表示されます。
O-2	経過時間	ログインしてからの経過時間が表示されます。

<ログアウト>をクリックした場合の操作は、「Ⅱ. 1. 4 情報交換システム(選択受信機能)からのログアウト」を参照して下さい。

②「国保連合会からの送信情報一覧」の画面が表示されます。



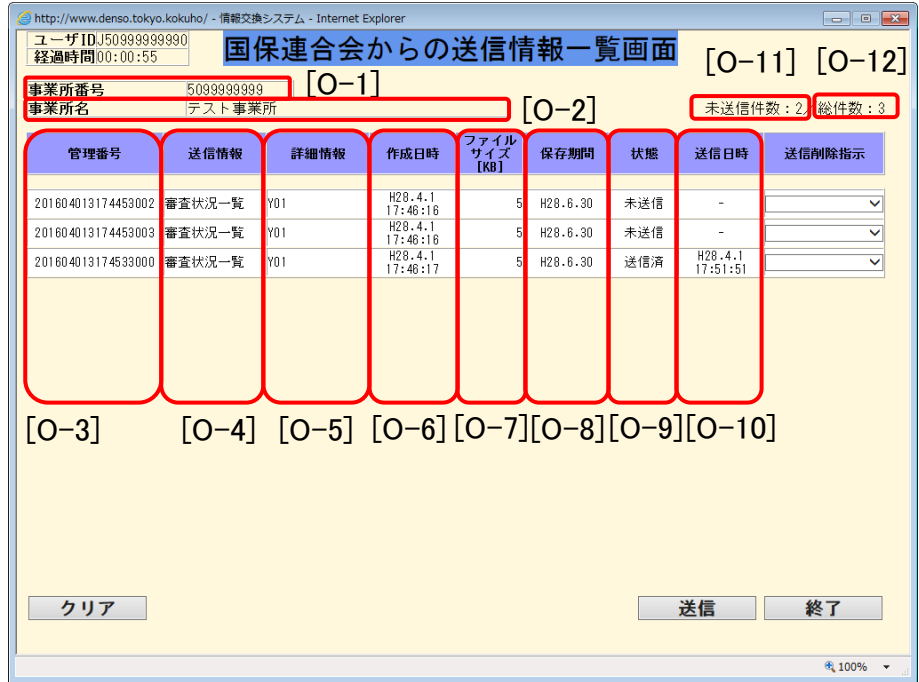
(Ⅱ. 1. 3 業務画面操作を参照して下さい)

II. 1. 3 業務画面操作

「国保連合会からの送信情報一覧画面」での送信手順について説明します。

保留保存状態の下り連絡電文情報が一覧表示されます。

[国保連合会からの送信情報一覧画面] (出力項目)



[O-3] [O-4] [O-5] [O-6] [O-7][O-8][O-9][O-10]

[出力項目説明]

項番	項目名称	内容	
O-1	事業所番号	情報交換システムにログインした事業所番号が表示されます。	
O-2	事業所名	情報交換システムにログインした事業所名称が表示されます。	
O-3	管理番号	システム上、受付内容を管理するために使用する番号です。(事業所にて管理番号を控えておく必要はありません)	
O-4	送信情報	送信情報として表示される内容と送信情報に対応する下り連絡電文情報を下表にまとめます。	
		送信情報	下り連絡電文情報
		審査状況一覧	連絡電文情報(審査状況一覧)
O-5	詳細情報	審査状況一覧を表す Y01 が表示されます。	
O-6	作成日時	下り連絡電文情報の作成された日時が表示されます。	
O-7	ファイルサイズ[KB]	ファイルサイズがキロバイト単位で表示されます。	

[出力項目説明]

項番	項目名称	内容
0-8	保存期間	表示された日付までの間、下り連絡電文情報が保存されます。
0-9	状態	<p>下り連絡電文情報に対して現在指示中の要求が表示されます。</p> <p>未送信 ……………指示なし及び1度も送信されていない</p> <p>送信済 ……………要求した情報が連合会から送信されている</p> <p>送信要求中 ………連合会へ送信要求した状態</p> <p>送信要求済 ………送信要求が連合会で受理された状態</p> <p>削除要求中 ………連合会へ削除要求した状態</p> <p>削除要求済 ………削除要求が連合会で受理された状態</p> <p>送信削除要求中 ……連合会へ送信削除要求した状態</p> <p>送信削除要求済 ……送信削除要求が連合会で受理された状態</p> <p>※送信削除を要求した場合は、下り連絡電文情報を国保連合会から受信することができ、保留保存情報が削除されます。</p>
0-10	送信日時	<p>下り連絡電文情報が送信された日時が表示されます。まだ一度も送信されていない場合は、“-”で表示されます。</p> <p>※複数回送信された場合は最新の日時が表示されます。</p>
0-11	未送信件数	保留保存された下り連絡電文情報の中で、一度も送信されていない下り連絡電文情報の合計件数が表示されます。
0-12	総件数	保留保存された下り連絡電文情報の合計件数が表示されます。

[国保連合会からの送信情報一覧画面] (入力項目)

①送信削除指示コンボボックスより要求する指示を選択します。

②<送信>をクリックします。

<クリア>をクリックすると画面表示以降に選択した送信削除指示がクリア(初期表示)されます。

<終了>をクリックすると情報交換システム(選択受信機能)メニュー画面に戻ります。

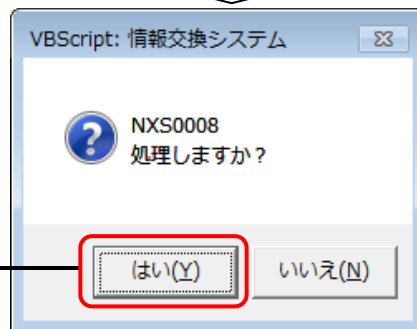


[入力項目説明]

項番	項目名称	内容
I-1	送信削除指示	<p>下記の内容から要求する指示を選択します。</p> <p>[送信指示]・・・保留保存された下り連絡電文を自事業所宛に送付します。</p> <p>[削除指示]・・・保留保存された下り連絡電文を削除します。</p> <p>[送信削除指示]・・・保留保存された下り連絡電文を自事業所宛に送付し、削除します。</p> <p>[取消]・・・[送信指示]、[削除指示]、[送信削除指示]の取消を行います。</p>

③<はい>をクリックします。

<いいえ>をクリックすると、「国保連合会からの送信情報一覧画面」へ戻ります。

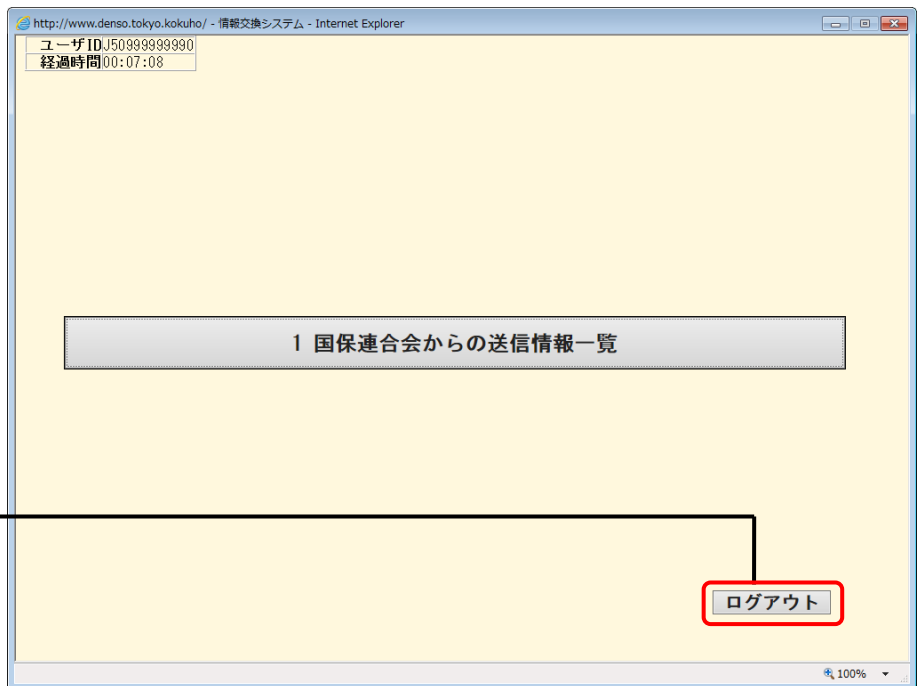


情報交換システム(選択受信機能)メニュー画面が表示されます。
(Ⅱ. 1. 2 メニュー画面操作を参照して下さい)

II. 1. 4 情報交換システム(選択受信機能)からのログアウト

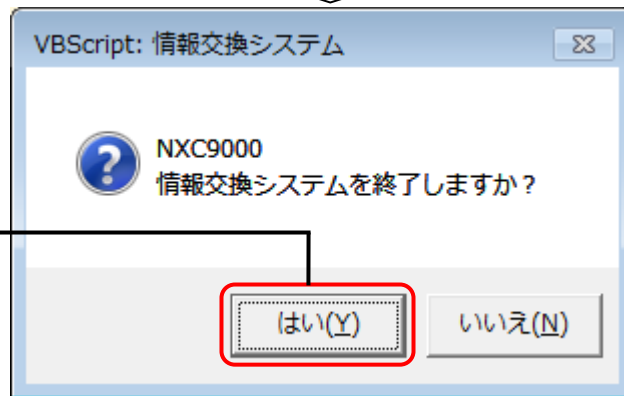
情報交換システム(選択受信機能)メニュー画面で情報交換システム(選択受信機能)からのログアウトを行います。

[情報交換システム(選択受信機能)メニュー画面]



① <ログアウト>をクリックします。

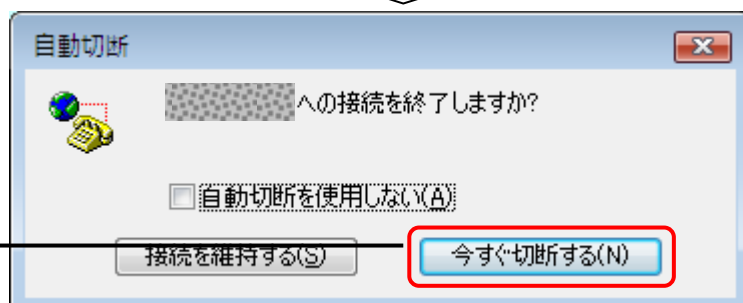
② <はい>をクリックします。



情報交換システム(選択受信機能)からログアウト
Internet Explorer 終了

Internet Explorer 終了後、ダイヤルアップ切断の確認メッセージが表示されます。
※他に伝送通信用ソフト(接続状態の時)、Internet Explorer 等起動している場合は確認メッセージが表示されませんので、手動で切断してください。

③ <今すぐ切断する>をクリックします。



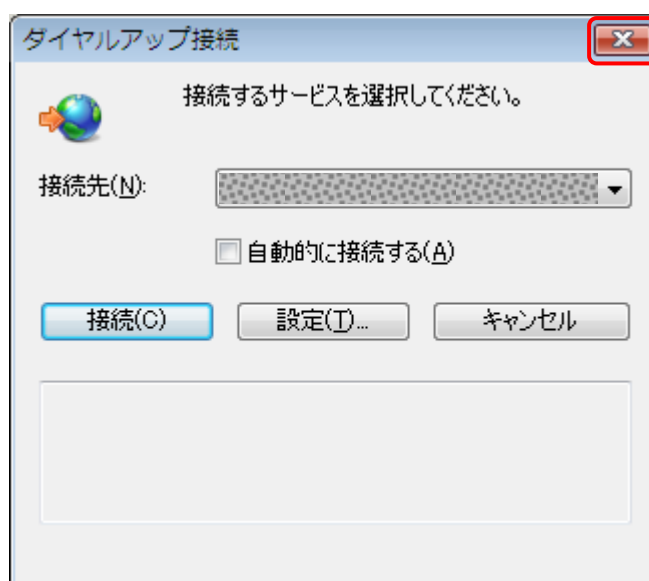
II. 2 情報交換システム(選択受信機能)注意事項

情報交換システム(選択受信機能)を利用するにあたって、以下の点に注意し利用してください。

- 1) 情報交換システム(選択受信機能)を利用中に、ダイヤルアップ回線が回線障害等で切断、もしくは TA(ターミナルアダプタ)の電源が切れるなどの理由で、国保連合会との接続が中断された場合に、ボタン等の操作を行うと以下のダイヤルアップ接続のダイアログが表示されます。

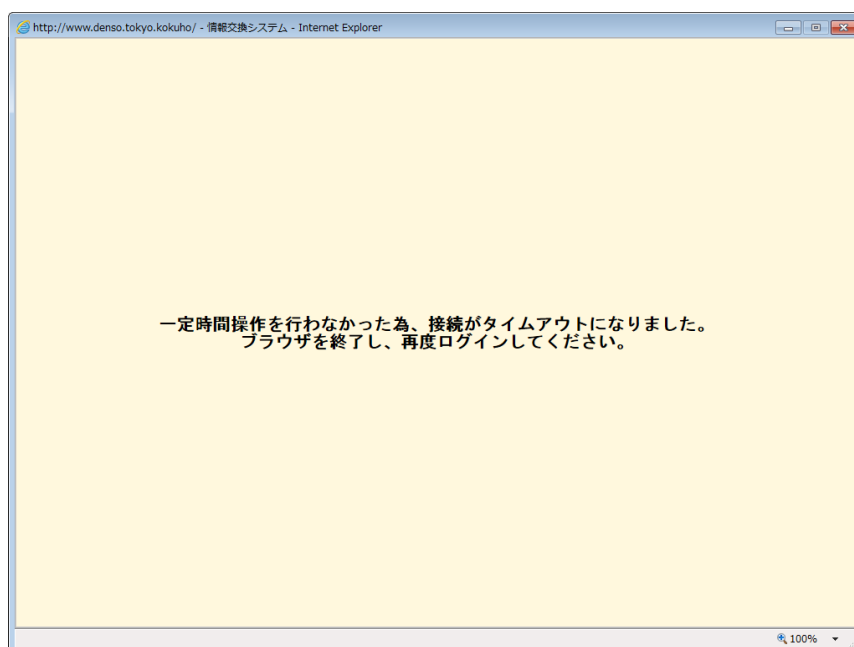
ダイアログの< × >をクリックしダイアログを終了後、Internet Explorer を終了してから、「II. 1. 1 情報交換システム(選択受信機能)へのログイン」に従って再度ログインをしておしてください。

< Internet Explorer9 がインストールされている場合 >



2) 情報交換システム(選択受信機能)は、ボタンクリック等の操作を一定時間行わない場合、接続がタイムアウトとなりダイヤルアップ回線が切断されます。(タイムアウトまでの時間は3分です)
タイムアウトの状態で行うと 1)のダイヤルアップ接続のダイアログが表示されますので、1)の手順通りにダイアログを終了後、Internet Explorer を終了してから、「Ⅱ. 1. 1 情報交換システム(選択受信機能)へのログイン」に従って再度ログインをしておしてください。

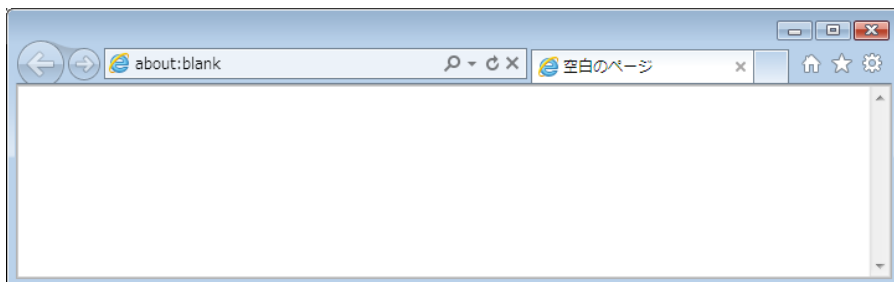
1)のダイヤルアップ接続のダイアログで終了せず、接続のダイアログでダイヤルアップ回線を再接続した場合は以下のような画面が表示されます。



上記の画面が表示された場合は、Internet Explorer を終了してから、「Ⅱ. 1. 1 情報交換システム(選択受信機能)へのログイン」に従って再度ログインをしておしてください。

3) Internet Explorer に[オフライン作業]と表示されている場合は、以下の手順で設定を変更し[オフライン作業]の表示が表示されていない状態にしてから情報交換システム(選択受信機能)へ接続してください。

① Internet Explorer に[オフライン作業]と表示されます。

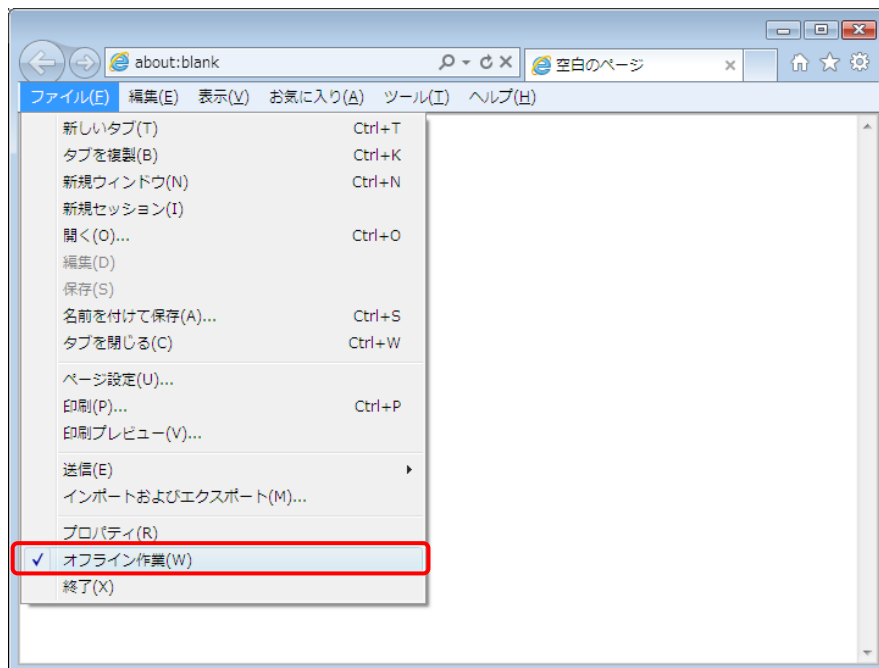


② Internet Explorer のメニューから[ファイル] → [オフライン作業]をクリックします。

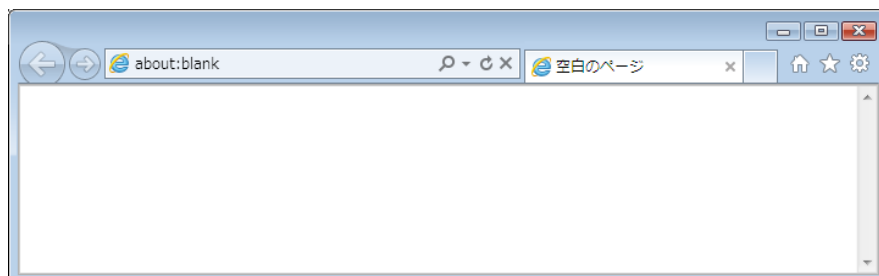
※メニューバーが表示されていない場合[Alt]キーを押下します。

< Internet Explorer9 がインストールされている場合 >

※Internet Explorer11 の場合、オフライン機能が使用できないため、本設定は不要です。



③ Internet Explorer に[オフライン作業]が表示されなくなります。この状態で情報交換システム(選択受信機能)へ接続してください。



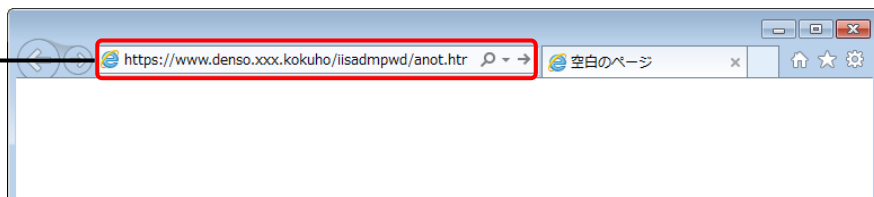
Ⅲ. システム操作編

Ⅲ. 1 パスワード変更

- パスワードの変更を行う場合は、パスワード変更ホームページ (<https://www.denso.xxx.kokuho/iisadmpwd/annot.htr>) (xxx:都道府県名)のパスワード変更画面より実施して下さい。

上記 URL を入力し、<Enter>キーを押下します。

※xxx = Ⅱ-1-2ページの①で入力した都道府県名



IV. 業務操作編

IV. 1 指示要求別手順説明

IV. 1. 1 送信要求～受信までの手順について

■「国保連合会からの送信情報一覧画面」で審査状況一覧を受信するまでの手順を説明します。

「国保連合会からの送信情報一覧画面」表示までの手順は「II. 1. 1 情報交換システム(選択受信機能)へのログイン」および「II. 1. 2 メニュー画面操作」を参照して下さい。

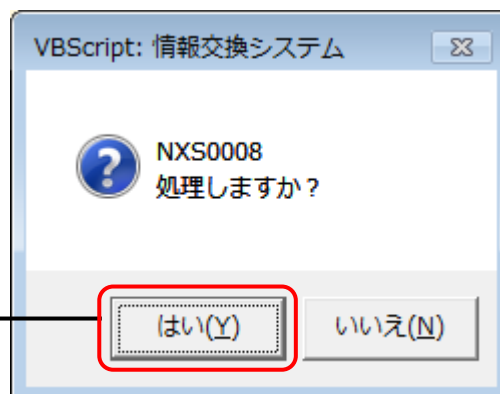
①送信情報から審査状況一覧を確認し送信削除指示コンボボックスから<送信指示>を選択します。

※削除要求の場合は<削除指示>、送信削除要求の場合は<送信削除指示>をコンボボックスから選択します。

②<送信>をクリックします。

③<はい>をクリックします。

[国保連合会からの送信情報一覧画面]



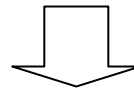
要求の送信後は、
情報交換システム
(選択受信機能)メ
ニュー画面が表示
されます。

④<国保連合会か
らの送信情報一覧
>をクリックしま
す。

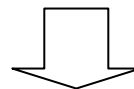
状態が“送信要求
中”となります。

送信削除指示は未
選択状態となりま
す。

[情報交換システム(選択受信機能)メニュー画面]



[国保連合会からの送信情報一覧画面]



指示した要求は、国保連合会で任意に設定された時刻に処理されま
す。国保連合会で処理される時刻を過ぎてから「国保連合会からの
送信情報一覧」画面を表示して送信されたかどうか確認を行います。

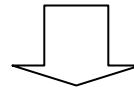
「国保連合会からの送信情報一覧画面」を表示して状態を確認します。

⑤送信指示した審査状況一覧の状態が“送信済”と更新されているか確認します。

送信された日時が表示されます。

[国保連合会からの送信情報一覧画面]

管理番号	送信情報	詳細情報	作成日時	ファイルサイズ [KB]	保存期間	状態	送信日時	送信削除指示
201604013174453002	審査状況一覧	Y01	H28.4.1 17:46:16	5	H28.6.30	送信済	H28.4.1 18:25:21	
201604013174453003	審査状況一覧	Y01	H28.4.1 17:46:16	5	H28.6.30	未送信		
201604013174533000	審査状況一覧	Y01	H28.4.1 17:46:17	5	H28.6.30	送信済	H28.4.1 17:54:51	



「国保連合会からの送信情報一覧」画面で状態が“送信済”で更新された場合は、お使いの伝送通信用ソフトより審査状況一覧を受信して下さい。

IV. 1. 2 要求した指示を取り消す手順について

■「国保連合会からの送信情報一覧画面」で送信要求中の審査状況一覧を送信指示解除するまでの手順を説明します。

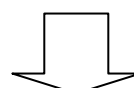
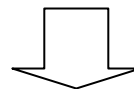
①送信情報から審査状況一覧を確認し送信削除指示コンボボックスから「取消」を選択します。

※状態が“送信要求中”、“削除要求中”、“送信削除要求中”の場合に送信削除指示コンボボックスから「取消」が選択できます。

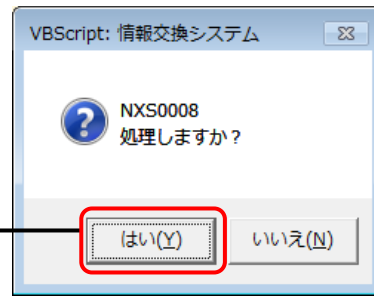
②「送信」をクリックします。

「国保連合会からの送信情報一覧画面」表示までの手順は「II. 1. 1 情報交換システム(選択受信機能)へのログイン」および「II. 1. 2 メニュー画面操作」を参照して下さい。

[国保連合会からの送信情報一覧画面]



③ <はい>をクリックします。



要求の送信後は、情報交換システム(選択受信機能)メニュー画面が表示されます。

[情報交換システム(選択受信機能)メニュー画面]



④ <国保連合会からの送信情報一覧>をクリックします。

⑤ 状態は“未送信”となります。

[国保連合会からの送信情報一覧画面]



※1 回送信済のもので、2 回目の送信要求を取り消した場合、状態は“送信済”となります。

送信削除指示は未選択状態となります。

指示要求を取り消した為、国保連合会では処理を行いません。

[国保連合会からの送信情報一覧画面]

■国保連合会で指示要求の受付処理が起動された為、審査状況一覧の送信指示要求に対する取消が失敗するパターンを説明します。

①連絡電文情報(縦覧点検)の送信削除指示コンボボックスから「取消」を選択します。

②「送信」をクリックします。

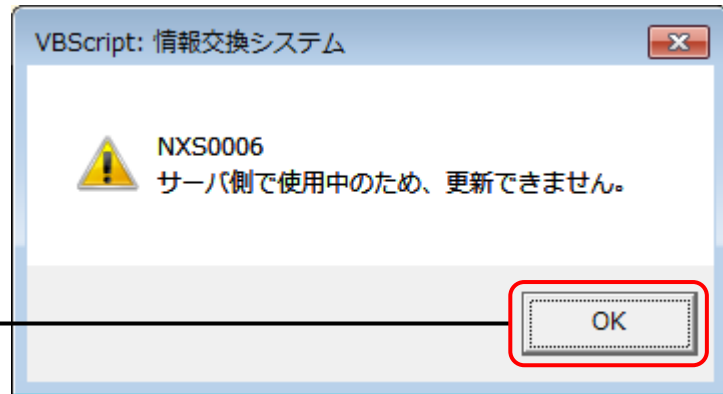
「送信」をクリックする前に国保連合会で処理が起動された場合は以下のように取消が失敗する事があります。

③「OK」をクリックします。

④状態は“送信要求中”から“送信要求済”に更新されます。

「終了」ボタンのみクリックできます。

⑤「終了」をクリックします。



IV. 2 業務内容補足説明

情報交換システム(選択受信機能)での基本的な考え方を以下に記します。

1. 送信した送信指示要求／削除指示要求は、国保連合会でただちに実施されるものではありません。要求した指示は、国保連合会で任意に設定された定時時刻に処理されます。送信指示要求した場合は、国保連合会で処理される時刻を過ぎてから下り連絡電文情報を伝送通信用ソフトより受信して下さい。
2. 一度送信した送信指示要求／削除指示要求が、国保連合会で処理され始めますと、要求した指示の変更および取消は行えません。また、この時点で送信ボタンを押下した場合は、「NXS0006 サーバ側で使用中のため、更新できません。」のメッセージが表示され、以降、「国保連合会からの送信情報一覧」画面は終了ボタンのみクリックできます。
3. 「国保連合会からの送信情報一覧」画面を表示以降、他端末から指示要求が行われた場合に、送信ボタンをクリックしますと「NXS0009 サーバ側で更新されたので、最新情報を再表示します。」のメッセージ表示後、「国保連合会からの送信情報一覧」画面の内容が最新表示されます。この際、送信削除指示コンボボックスで選択した内容はクリアされますので、あらためて下り連絡電文情報の指示要求等を行い、送信ボタンをクリックして下さい。
4. 「国保連合会からの送信情報一覧」画面では、国保連合会で保留保存された最新の下り連絡電文情報が一番上に表示されます。
5. 「国保連合会からの送信情報一覧」画面で表示する保留／保存状態の下り連絡電文情報が存在しない場合は、「NXS0004 表示する送信情報がありません。」のメッセージが表示され、情報交換システム(選択受信機能)メニュー画面に戻ります。

付録1 エラーメッセージ 一覧

付録1.1 操作エラーメッセージ

操作エラーメッセージ一覧

	エラーメッセージ	内容・対処方法
1	NXS0004 表示する送信情報がありません。	「国保連合会からの送信情報一覧画面」に表示するデータが1件もない場合に表示されます。
2	NXS0006 サーバ側で使用中のため、更新できません。	国保連合会で要求を反映する処理を実行中に「国保連合会からの送信情報一覧画面」で送信ボタンを押下した場合に表示されます。 しばらく待ってから送信ボタンを押下してください。
3	NXS0009 サーバ側で更新されたので、最新情報を再表示します。	他端末からの要求送信後または連合会で要求を反映する処理が実行完了後に、「国保連合会からの送信情報一覧画面」で送信ボタンを押下した場合に表示されません。 画面が自動的に最新状態に更新され、選択していた要求は初期表示状態へ戻りますので、あらためて下り連絡電文情報への要求指示を行って下さい。

- 上記以外のエラーメッセージが表示された場合
国保連合会にお問い合わせください。その際にエラーコード(NXSxxxxx、Exxxxx 等)とメッセージ内容をあわせてご連絡ください。